

ニセコ町中学生・高校生

子どもの育成支援に関するアンケート調査報告書

平成16年3月 第一次集計結果表・自由記載整理表

調査の概要

1. 調査の名称

調査の名称は「子どもの育成支援に関するアンケート」です。

2. 調査の対象

対象はニセコ中学校、ニセコ高等学校の全生徒 275 人です。

3. 調査の方法

調査は、ニセコ町保健福祉課がニセコ中学校とニセコ高等学校に調査票の配布と回収を依頼して行いました。無記名、留置法です。

4. 調査の期間

調査の期間は、平成 15 年 11 月 25 日から平成 15 年 12 月 4 日までの 10 日間で行いました。

5. 回収数・率

回収数は 194 票ですが無効票が 2 票あったため有効回収数は 192 票となり、有効回収率は 69.8% となりました。

調査の結果

1. 調査の結果

問1 あなたは中学生ですか高校生ですか。また学年と年齢、性別を教えてください。(単数)

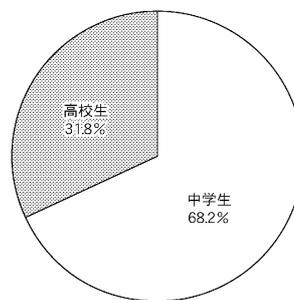
中学生の回答率が高く 68.2%、高校生は中学生の半分以下で 31.8%でした。性別は女性の方が弾性を 3.2 ポイント上回っています。

中学生別・性別

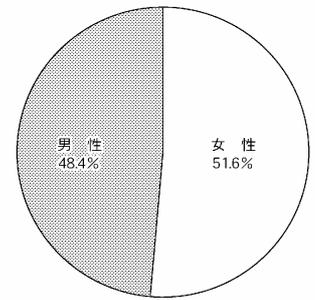
No.	カテゴリー名	n	%
1	中学生	131	68.2
2	高校生	61	31.8
3	無回答	0	0.0
	全体	192	100.0

No.	カテゴリー名	n	%
1	男性	93	48.4
2	女性	99	51.6
3	無回答	0	0.0
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q1-1 中学生別



Q1-2 性別



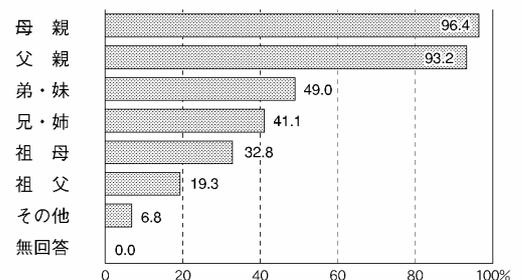
問2 あなたと同居されている方全てを選んでください。(単数)

5人家族、4人家族が多く4人に1人以上の割合になります。

家族構成・家族数

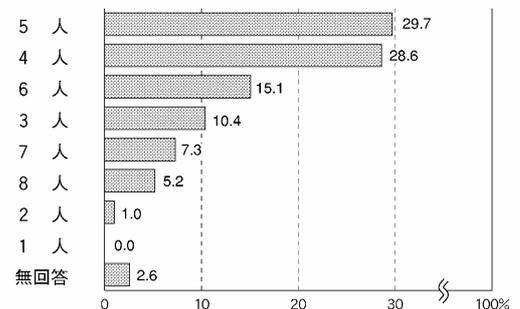
No.	カテゴリー名	n	%
1	父親	179	93.2
2	母親	185	96.4
3	祖父	37	19.3
4	祖母	63	32.8
5	兄・姉	79	41.1
6	弟・妹	94	49.0
7	その他	13	6.8
8	無回答	0	0.0
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q2-1 家族構成



No.	カテゴリー名	n	%
1	1人	0	0.0
2	2人	2	1.0
3	3人	20	10.4
4	4人	55	28.6
5	5人	57	29.7
6	6人	29	15.1
7	7人	14	7.3
8	8人	10	5.2
9	無回答	5	2.6
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q2-2 家族数

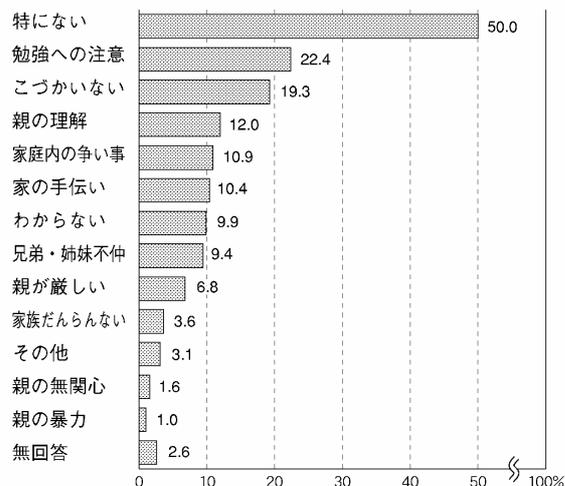


問3 家庭であなたが困っていることやいやなことはどのようなことですか。(複数)

家庭での悩み

No.	カテゴリー名	n	%
1	勉強への注意	43	22.4
2	こづかいがない	37	19.3
3	兄弟・姉妹不仲	18	9.4
4	親の理解	23	12.0
5	家庭内の争い事	21	10.9
6	親が厳しい	13	6.8
7	親の無関心	3	1.6
8	家の手伝い	20	10.4
9	家族だんらんない	7	3.6
10	親の暴力	2	1.0
11	特にない	96	50.0
12	わからない	19	9.9
13	その他	6	3.1
14	無回答	5	2.6
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q3 家庭での悩み



家庭での悩み(中学生別)

	勉強への注意	こづかいがない	兄弟・姉妹不仲	親の理解	家庭内の争い事	親が厳しい	親の無関心	家の手伝い	家族だんらんない	親の暴力	特にない	わからない	その他	無回答
中学生	37 28.2	28 21.4	14 10.7	18 13.7	15 11.5	10 7.6	3 2.3	13 9.9	5 3.8	2 1.5	60 45.8	14 10.7	4 3.1	3 2.3
高校生	6 9.8	9 14.8	4 6.6	5 8.2	6 9.8	3 4.9	0 0.0	7 11.5	2 3.3	0 0.0	36 59.0	5 8.2	2 3.3	2 3.3
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	43 22.4	37 19.3	18 9.4	23 12.0	21 10.9	13 6.8	3 1.6	20 10.4	7 3.6	2 1.0	96 50.0	19 9.9	6 3.1	5 2.6

家庭での悩み(性別)

	勉強への注意	こづかいがない	兄弟・姉妹不仲	親の理解	家庭内の争い事	親が厳しい	親の無関心	家の手伝い	家族だんらんない	親の暴力	特にない	わからない	その他	無回答
男性	24 25.8	14 15.1	9 9.7	10 10.8	8 8.6	7 7.5	2 2.2	9 9.7	5 5.4	1 1.1	48 51.6	10 10.8	1 1.1	2 2.2
女性	19 19.2	23 23.2	9 9.1	13 13.1	13 13.1	6 6.1	1 1.0	11 11.1	2 2.0	1 1.0	48 48.5	9 9.1	5 5.1	3 3.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	43 22.4	37 19.3	18 9.4	23 12.0	21 10.9	13 6.8	3 1.6	20 10.4	7 3.6	2 1.0	96 50.0	19 9.9	6 3.1	5 2.6

「特にない」が50.0%で最も割合が高く、2位は「勉強への注意」で約22%でした。

中高性別では中学生、高校生とも「特にない」が1位ですが、中高生は約46%、高校生は59%と回答率に大きな差があります。

中学生は「特にない」以外では「勉強への注意」「こづかい」「親の理解」などが挙げられています。高校生では「特にない」以外は「こづかい」「家の手伝い」が11~14%台で回答されているくらいで、特に目立つ傾向は見られません。

性別では、男性が「特にない」との回答率が高く約52%になり、次いで「勉強への注意」が約26%などですが、女性は「特にない」約49%、「こづかい」が約23%、「勉強への注意」が約19%などとなり、傾向として主に男性は「特にない」とやや「勉強への注意」を気に向け、女性は「特にない」と「こづかい」を気にかけているといえます。

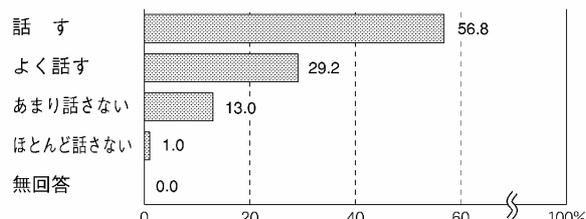
問4 あなたは、ふだん、家で両親と会話をしますか。(単数)

「よく話す」+「話す」を『話す』とすると、91.9%の高率で女性のほうが親との会話をしていると回答しています。しかし、男性も79.4%の高率で、親との会話をしていると回答しており、総じて家庭内でのコミュニケーションは図られていると考えられます。

親子の会話

No.	カテゴリー名	n	%
1	よく話す	56	29.2
2	話す	109	56.8
3	あまり話さない	25	13.0
4	ほとんど話さない	2	1.0
5	無回答	0	0.0
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q4 親子の会話の状況



親子の会話(中高性別)

	よく話す	話す	あまり話さない	ほとんど話さない	無回答
中学生	37 28.2	73 55.7	19 14.5	2 1.5	0 0.0
高校生	19 31.1	36 59.0	6 9.8	0 0.0	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	56 29.2	109 56.8	25 13.0	2 1.0	0 0.0

親子の会話(性別)

	よく話す	話す	あまり話さない	ほとんど話さない	無回答
男性	18 19.4	56 60.2	18 19.4	1 1.1	0 0.0
女性	38 38.4	53 53.5	7 7.1	1 1.0	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	56 29.2	109 56.8	25 13.0	2 1.0	0 0.0

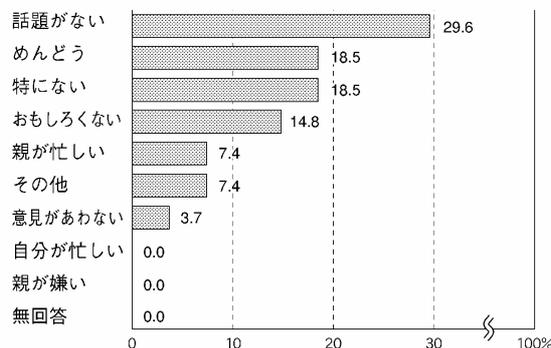
問4-1 問4で「あまり話さない」「ほとんど話さない」と回答した方、父母と会話をしないのはなぜですか。(単数)

『話さない』(あまり話さない+ほとんど話さない)との回答者は14.1%、27人ですが、そのうちの約3割は「話題がない」で、高校生、女性で回答率が高くなっています。

親子の会話

No.	カテゴリー名	n	%
1	話題がない	8	29.6
2	おもしろくない	4	14.8
3	意見があわない	1	3.7
4	親が忙しい	2	7.4
5	自分が忙しい	0	0.0
6	めんどろ	5	18.5
7	親が嫌い	0	0.0
8	特にな	5	18.5
9	その他	2	7.4
10	無回答	0	0.0
	不明	0	
	非該当	165	
	全体	27	100.0

Q4-1 親子の会話の状況(話さない理由)



親子の会話（中高性別）

	話題がない	おもしろくない	意見があわない	親が忙しい	自分が忙しい	めんどう	親が嫌い	特にない	その他	無回答
中学生	5 23.8	4 19.0	1 4.8	2 9.5	0 0.0	3 14.3	0 0.0	5 23.8	1 4.8	0 0.0
高校生	3 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	8 29.6	4 14.8	1 3.7	2 7.4	0 0.0	5 18.5	0 0.0	5 18.5	2 7.4	0 0.0

親子の会話（性別）

	話題がない	おもしろくない	意見があわない	親が忙しい	自分が忙しい	めんどう	親が嫌い	特にない	その他	無回答
男性	4 21.1	2 10.5	1 5.3	1 5.3	0 0.0	5 26.3	0 0.0	4 21.1	2 10.5	0 0.0
女性	4 50.0	2 25.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	8 29.6	4 14.8	1 3.7	2 7.4	0 0.0	5 18.5	0 0.0	5 18.5	2 7.4	0 0.0

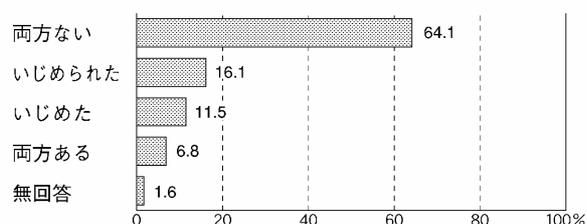
問5 学校などで「いじめ」が問題となっていますが、今までに「いじめ」を体験したことがありますか。（単数）

いじめられたことも、いじめたこともない「両方ない」との回答が最も高く64.1%になりましたが、いじめられたことはあるが、いじめたことはない「いじめられた」が16.1%、いじめられたことはないが、いじめたことはある「いじめた」が11.5%などと、35%ほどはいじめられた、いじめたという体験をもっているようです。

いじめ体験の有無

No.	カテゴリー名	n	%
1	両方ない	123	64.1
2	いじめられた	22	11.5
3	いじめた	31	16.1
4	両方ある	13	6.8
5	無回答	3	1.6
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q5 いじめの体験の有無



いじめ体験の有無（中高生別）

	両方ない	いじめた	いじめられた	両方ある	無回答
中学生	84 64.1	19 14.5	19 14.5	6 4.6	3 2.3
高校生	39 63.9	3 4.9	12 19.7	7 11.5	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	123 64.1	22 11.5	31 16.1	13 6.8	3 1.6

いじめ体験の有無（性別）

	両方ない	いじめた	いじめられた	両方ある	無回答
男性	61 65.6	11 11.8	15 16.1	5 5.4	1 1.1
女性	62 62.6	11 11.1	16 16.2	8 8.1	2 2.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	123 64.1	22 11.5	31 16.1	13 6.8	3 1.6

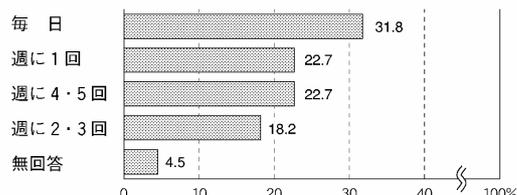
問5 1 いじめられたのは週にどのくらいでしたか。(単数)

いじめられた体験のある生徒は44人ですが、そのうち「毎日」いじめられた生徒が最も多く14人、率にして31.8%になりました。次いで「週に1回」と「週に4、5回」がともに10人、率にして22.7%となり、週のうち4日以上いじめられた生徒は24人、率にして54.5%となり、半数を越えます。

いじめを受けた回数

No.	カテゴリー名	n	%
1	週に1回	10	22.7
2	週に2・3回	8	18.2
3	週に4・5回	10	22.7
4	毎日	14	31.8
5	無回答	2	4.5
	不明	0	
	非該当	148	
	全体	44	100.0

Q5-1 いじめを受けた回数



いじめを受けた回数(中学生別)

	週に1回	週に2・3回	週に4・5回	毎日	無回答
中学生	4 16.0	5 20.0	7 28.0	9 36.0	0 0.0
高校生	6 31.6	3 15.8	3 15.8	5 26.3	2 10.5
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	10 22.7	8 18.2	10 22.7	14 31.8	2 4.5

いじめを受けた回数(性別)

	週に1回	週に2・3回	週に4・5回	毎日	無回答
男性	7 35.0	2 10.0	5 25.0	6 30.0	0 0.0
女性	3 12.5	6 25.0	5 20.8	8 33.3	2 8.3
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	10 22.7	8 18.2	10 22.7	14 31.8	2 4.5

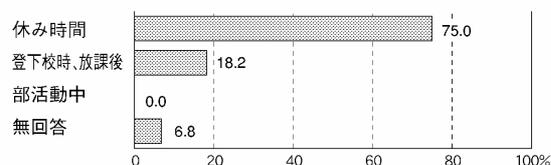
問5 2 いじめられた時間帯は、いつでしたか。(単数)

「休み時間中」が大変多く33人、率にして75.0%になり、特に中学生の男性で回答率が高くなりました。2位は「登下校時、放課後」で18.2%となり、高校生の回答率が高くなっています。

いじめを受けた時間帯

No.	カテゴリー名	n	%
1	休み時間	33	75.0
2	部活動中	0	0.0
3	登下校時、放課後	8	18.2
4	無回答	3	6.8
	不明	0	
	非該当	148	
	全体	44	100.0

Q5-2 いじめを受けた時間帯



いじめを受けた時間帯(中学生別)

	休み時間	部活動中	登下校時、放課後	無回答
中学生	20 80.0	0 0.0	3 12.0	2 8.0
高校生	13 68.4	0 0.0	5 26.3	1 5.3
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	33 75.0	0 0.0	8 18.2	3 6.8

いじめを受けた時間帯(性別)

	休み時間	部活動中	登下校時、放課後	無回答
男性	16 80.0	0 0.0	4 20.0	0 0.0
女性	17 70.8	0 0.0	4 16.7	3 12.5
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	33 75.0	0 0.0	8 18.2	3 6.8

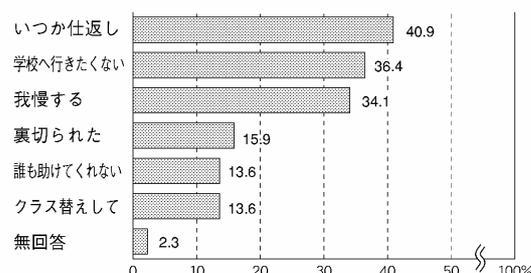
問5 3 いじめられた時はどんな気持ちでしたか。(複数)

「いつか仕返し」をとの回答が最も割合が高く 40.9%となり、次いで「学校へ行きたくない」が 36.4%、僅差で「我慢する」34.1%などとなり、1位の「いつか仕返し」は高校生、男性で回答率が高くなっています。「学校へ行きたくない」は中学生、女性で回答率が高く、この場合は不登校につながることも考えられます。

いじめを受けた気持ち

No.	カテゴリー名	n	%
1	いつか仕返し	18	40.9
2	我慢する	15	34.1
3	裏切られた	7	15.9
4	誰も助けてくれない	6	13.6
5	クラス替えして	6	13.6
6	学校へ行きたくない	16	36.4
7	無回答	1	2.3
	不明	0	
	非該当	148	
	全体	44	100.0

Q5-3 いじめを受けた気持ち



いじめを受けた気持ち(中学生別)

	いつか仕返し	我慢する	裏切られた	誰も助けてくれない	クラス替えして	学校へ行きたくない	無回答
中学生	8 32.0	8 32.0	2 8.0	5 20.0	4 16.0	11 44.0	1 4.0
高校生	10 52.6	7 36.8	5 26.3	1 5.3	2 10.5	5 26.3	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	18 40.9	15 34.1	7 15.9	6 13.6	6 13.6	16 36.4	1 2.3

いじめを受けたときの気持ち(性別)

	いつか仕返し	我慢する	裏切られた	誰も助けてくれない	クラス替えして	学校へ行きたくない	無回答
男性	11 55.0	7 35.0	1 5.0	2 10.0	3 15.0	5 25.0	0 0.0
女性	7 29.2	8 33.3	6 25.0	4 16.7	3 12.5	11 45.8	1 4.2
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	18 40.9	15 34.1	7 15.9	6 13.6	6 13.6	16 36.4	1 2.3

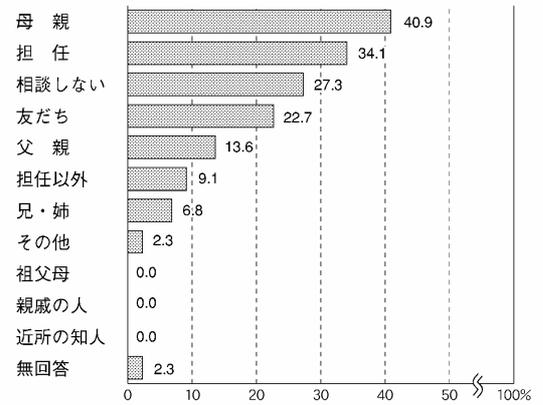
問5 4 いじめられた後で誰かに相談しましたか。(複数)

相談の対象は「母親」の割合が最も高く 40.9%になり、次いで「担任」が 34.1%などとなります。誰かに相談した生徒は 31人で、いじめを受けた生徒 44人の 70.5%が相談していますが、「相談しない」という生徒も約 27%おり、やや男性で回答率が高い傾向にあります。

相談の対象

No.	カテゴリー名	n	%
1	父親	6	13.6
2	母親	18	40.9
3	祖父母	0	0.0
4	兄・姉	3	6.8
5	友だち	10	22.7
6	親戚の人	0	0.0
7	担任	15	34.1
8	担任以外	4	9.1
9	近所の知人	0	0.0
10	その他	1	2.3
11	相談しない	12	27.3
12	無回答	1	2.3
	不明	0	0.0
	非該当	148	
	全体	44	100.0

Q5-4 相談の対象



相談の対象（中高生別）

	父親	母親	祖父母	兄・姉	友だち	親戚の人	担任	担任以外	近所の知人	その他	相談しない	無回答
中学生	1 4.0	13 52.0	0 0.0	1 4.0	5 20.0	0 0.0	9 36.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	7 28.0	1 4.0
高校生	5 26.3	5 26.3	0 0.0	2 10.5	5 26.3	0 0.0	6 31.6	3 15.8	0 0.0	1 5.3	5 26.3	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	6 13.6	18 40.9	0 0.0	3 6.8	10 22.7	0 0.0	15 34.1	4 9.1	0 0.0	1 2.3	12 27.3	1 2.3

相談の対象（性別）

	父親	母親	祖父母	兄・姉	友だち	親戚の人	担任	担任以外	近所の知人	その他	相談しない	無回答
男性	3 15.0	8 40.0	0 0.0	1 5.0	4 20.0	0 0.0	11 55.0	3 15.0	0 0.0	0 0.0	6 30.0	0 0.0
女性	3 12.5	10 41.7	0 0.0	2 8.3	6 25.0	0 0.0	4 16.7	1 4.2	0 0.0	1 4.2	6 25.0	1 4.2
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	6 13.6	18 40.9	0 0.0	3 6.8	10 22.7	0 0.0	15 34.1	4 9.1	0 0.0	1 2.3	12 27.3	1 2.3

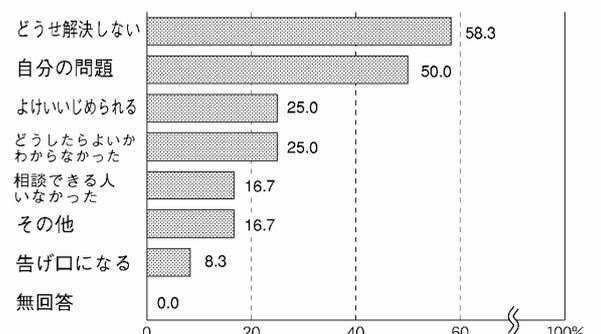
問5 5 問5 - 4で「11. 相談しない」と回答した方、主な理由はなんですか。（複数）

「どうせ解決しない」が58.3%、「自分の問題」が50.0%、「よけいいじめられる」と「どうしたらよいかわからなかった」がともに25.0%となり、中学生、特に女性は「どうせ解決しない」と「よけいいじめられる」の回答率が高く、高校生、特に男性は「自分の問題」と「どうせ解決しない」の回答率が高く、生徒の年代と性別によって理由が異なります。

相談しない理由

No.	カテゴリー名	n	%
1	よけいいじめられる	3	25.0
2	どうせ解決しない	7	58.3
3	告げ口になる	1	8.3
4	自分の問題	6	50.0
5	相談できる人いなかった	2	16.7
6	どうしたらよいかわからなかった	3	25.0
7	その他	2	16.7
8	無回答	0	0.0
	不明	0	0.0
	非該当	180	
	全体	12	100.0

Q5-5 相談しなかった理由



相談しない理由（中高生別）

	よけい いじめ られる	どうせ 解決 しない	告げ口に なる	自分の 問題	相談でき る人いな かった	どうした らよいか わからな かった	その他	無回答
中学生	3 42.9	4 57.1	1 14.3	3 42.9	1 14.3	2 28.6	1 14.3	0 0.0
高校生	0 0.0	3 60.0	0 0.0	3 60.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	3 25.0	7 58.3	1 8.3	6 50.0	2 16.7	3 25.0	2 16.7	0 0.0

相談しない理由（性別）

	よけい いじめ られる	どうせ 解決 しない	告げ口に なる	自分の 問題	相談でき る人いな かった	どうした らよいか わからな かった	その他	無回答
男性	0 0.0	3 50.0	0 0.0	4 66.7	0 0.0	2 33.3	2 33.3	0 0.0
女性	3 50.0	4 66.7	1 16.7	2 33.3	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	3 25.0	7 58.3	1 8.3	6 50.0	2 16.7	3 25.0	2 16.7	0 0.0

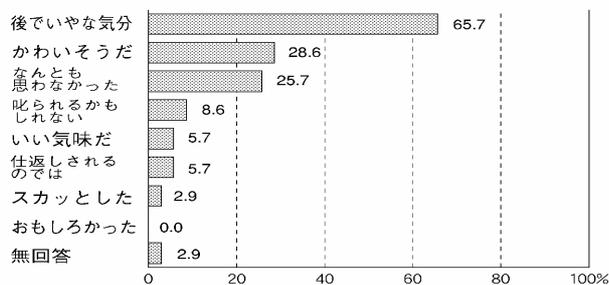
問5 6 いじめた時はどんな気持ちでしたか。（複数）

いじめた経験がある生徒は全部で35人ですが、そのうちいじめて「後でいやな気分」になったのは23人（65.7%）で最も多く、「かわいそうだ」が28.6%、「なんとも思わなかった」が25.7%などの順となっています。

いじめたときの気持ち

No.	カテゴリー名	n	%
1	いい気味だ	2	5.7
2	かわいそうだ	10	28.6
3	スカッとした	1	2.9
4	後でいやな気分	23	65.7
5	おもしろかった	0	0.0
6	なんとも思わなかった	9	25.7
7	叱られるかもしれない	3	8.6
8	仕返しされるのでは	2	5.7
9	無回答	1	2.9
	不明	0	
	非該当	157	
	全体	35	100.0

Q5-6 いじめた時の気持ち



いじめたときの気持ち（中高生別）

	いい気味 だ	かわいそ うだ	スカッと した	後でいや な気分	おもしろ かった	なんとも 思わな かった	叱られる かもし れない	仕返し される のでは	無回答
中学生	0 0.0	9 36.0	0 0.0	16 64.0	0 0.0	6 24.0	3 12.0	1 4.0	1 4.0
高校生	2 20.0	1 10.0	1 10.0	7 70.0	0 0.0	3 30.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	2 5.7	10 28.6	1 2.9	23 65.7	0 0.0	9 25.7	3 8.6	2 5.7	1 2.9

いじめたときの気持ち（性別）

	いい気味だ	かわいそうだ	スカッとした	後でいやな気分	おもしろかった	なんとなく思わなかった	叱られるかもしれない	返されるのでは	無回答
男性	0 0.0	3 18.8	1 6.3	11 68.8	0 0.0	4 25.0	2 12.5	1 6.3	1 6.3
女性	2 10.5	7 36.8	0 0.0	12 63.2	0 0.0	5 26.3	1 5.3	1 5.3	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	2 5.7	10 28.6	1 2.9	23 65.7	0 0.0	9 25.7	3 8.6	2 5.7	1 2.9

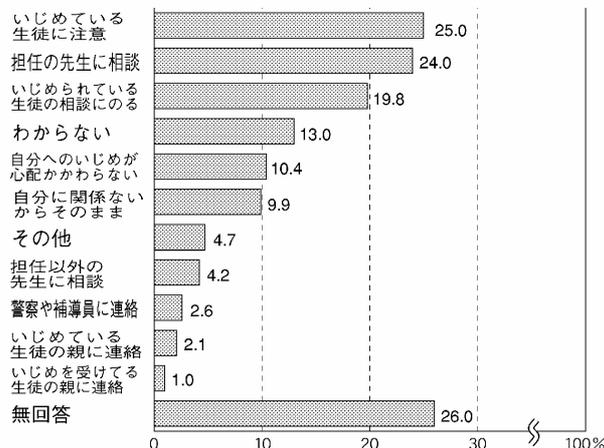
問6 もしも同級生がいじめを受けているのを知ったら、あなたはどうしますか。（複数）

「いじめを受けている生徒に注意」が最も回答率が高く25.0%になり、2位は「担任の先生に相談」が24.0%、3位は「いじめられている生徒の相談に乗る」が19.8%などとなりますが、『かまわない』（自分へのいじめが心配だから関わらない+自分に関係ないからそのまま）との回答も20.3%あり、対応が分かります。

いじめへの対応

Q6 いじめへの対応

No.	カテゴリ名	n	%
1	いじめている生徒に注意	48	25.0
2	いじめている生徒の親に連絡	4	2.1
3	いじめを受けてる生徒の親に連絡	2	1.0
4	いじめられている生徒の相談に乗る	38	19.8
5	担任の先生に相談	46	24.0
6	担任以外の先生に相談	8	4.2
7	警察や補導員に連絡	5	2.6
8	自分へのいじめが心配かかわらない	20	10.4
9	自分に関係ないからそのまま	19	9.9
10	その他	9	4.7
11	わからない	25	13.0
12	無回答	50	26.0
	不明	0	
	全体	192	100.0



いじめへの対応（中高生別）

	いじめている生徒に注意	いじめている生徒の親に連絡	いじめを受けてる生徒の親に連絡	いじめられている生徒の相談に乗る	担任の先生に相談	担任以外の先生に相談	警察や補導員に連絡	自分へのいじめが心配かかわらない	自分に関係ないからそのまま	その他	わからない	無回答
中学生	35 26.7	3 2.3	2 1.5	23 17.6	32 24.4	5 3.8	5 3.8	14 10.7	13 9.9	5 3.8	17 13.0	35 26.7
高校生	13 21.3	1 1.6	0 0.0	15 24.6	14 23.0	3 4.9	0 0.0	6 9.8	6 9.8	4 6.6	8 13.1	15 24.6
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	48 25.0	4 2.1	2 1.0	38 19.8	46 24.0	8 4.2	5 2.6	20 10.4	19 9.9	9 4.7	25 13.0	50 26.0

いじめへの（性別）

	いじめている生徒に注意	いじめている生徒の親に連絡	いじめを受けてる生徒の親に連絡	いじめられている生徒の相談に乗る	担任の先生に相談	担任以外の先生に相談	警察や補導員に連絡	自分へのいじめが心配かかわらない	自分に関係ないからそのまま	その他	わからない	無回答
男性	23 24.7	2 2.2	1 1.1	12 12.9	22 23.7	4 4.3	5 5.4	9 9.7	13 14.0	6 6.5	17 18.3	17 18.3
女性	25 25.3	2 2.0	1 1.0	26 26.3	24 24.2	4 4.0	0 0.0	11 11.1	6 6.1	3 3.0	8 8.1	33 33.3
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	48 25.0	4 2.1	2 1.0	38 19.8	46 24.0	8 4.2	5 2.6	20 10.4	19 9.9	9 4.7	25 13.0	50 26.0

問7 いじめ問題への対策として、あなたはどうしたらよいと思いますか。(複数)

対策として中高生が望んでいることは「先生や親に相談しやすく」するが39.6%で最も割合が高くなり、「親が教育やしつけ」をするが27.1%、「先生や親が目配り」をするが26.0%などとなります。

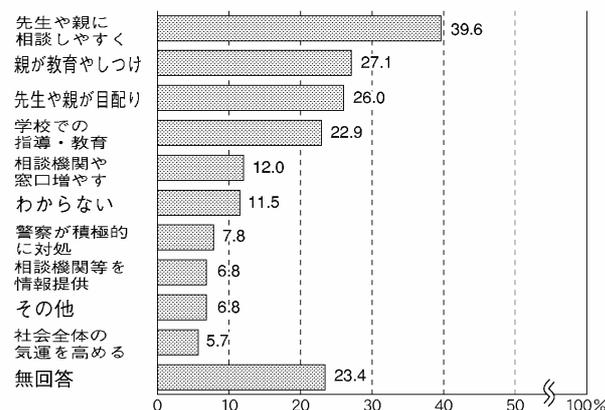
中高性別では、中学生は「先生や親に相談しやすく」するが男女とも40%前後の回答率で1位となり特に女性で回答率が高くなります。

高校生は男性が「親が教育やしつけ」をする、「先生や親が目配りする」、「先生や親に相談しやすく」するが32~34%台となり、どちらかといえば親の「しつけ」のウエイトが高いのに対し、女性は「先生や親に相談しやすく」するという「相談」のウエイトが高い傾向にあり、中高生、性別によって希望が異なります。

いじめ問題への対応

No.	カテゴリー名	n	%
1	親が教育やしつけ	52	27.1
2	学校での指導・教育	44	22.9
3	社会全体の気運を高める	11	5.7
4	先生や親が目配り	50	26.0
5	警察が積極的に対処	15	7.8
6	先生や親に相談しやすく	76	39.6
7	相談機関や窓口増やす	23	12.0
8	相談機関等を情報提供	13	6.8
9	その他	13	6.8
10	わからない	22	11.5
11	無回答	45	23.4
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q7 いじめ問題への対策



いじめ問題への対応(中高生別)

	親が教育やしつけ	学校での指導・教育	社会全体の気運を高める	先生や親が目配り	警察が積極的に対処	先生や親に相談しやすく	相談機関や窓口増やす	相談機関等を情報提供	その他	わからない	無回答
中学生	31 23.7	32 24.4	7 5.3	29 22.1	8 6.1	56 42.7	14 10.7	9 6.9	8 6.1	16 12.2	31 23.7
高校生	21 34.4	12 19.7	4 6.6	21 34.4	7 11.5	20 32.8	9 14.8	4 6.6	5 8.2	6 9.8	14 23.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	52 27.1	44 22.9	11 5.7	50 26.0	15 7.8	76 39.6	23 12.0	13 6.8	13 6.8	22 11.5	45 23.4

いじめ問題への対応(性別)

	親が教育やしつけ	学校での指導・教育	社会全体の気運を高める	先生や親が目配り	警察が積極的に対処	先生や親に相談しやすく	相談機関や窓口増やす	相談機関等を情報提供	その他	わからない	無回答
男性	36 38.7	21 22.6	8 8.6	28 30.1	10 10.8	36 38.7	8 8.6	9 9.7	7 7.5	13 14.0	14 15.1
女性	16 16.2	23 23.2	3 3.0	22 22.2	5 5.1	40 40.4	15 15.2	4 4.0	6 6.1	9 9.1	31 31.3
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	52 27.1	44 22.9	11 5.7	50 26.0	15 7.8	76 39.6	23 12.0	13 6.8	13 6.8	22 11.5	45 23.4

問8 学校に行きたくないと思うことがありますか。(単数)

「時々」思うが40.1%で全体1位となり、中高生、男女でも1位です。全体に、女性の方が学校に行きたくないと思う割合が高くなっています。

「毎日思う」+「1週間に数回思う」+「時々思う」を合わせて『思う』、「思ったことがあるが今は無い」+「思ったことは一度もない」を合わせて『思わない』とすると、中学生は『思う』64.1%、

『思わない』35.1%、高校生は『思う』65.6%、『思わない』34.4%となり、割合的には近接した結果となります。

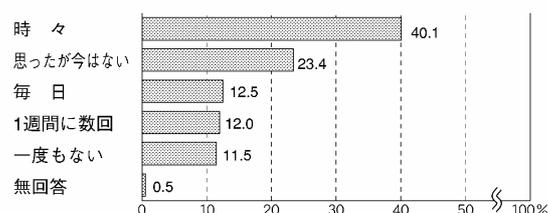
性別では、男性で『思う』は60.2%、『思わない』は39.8%、女性で『思う』は68.7%、『思わない』は30.3%となり、女性の方が『思う』割合が高くなっています。

全体に『思う』が多いわけですが、内訳では「時々」が多くなり、誰でも時々は学校に行きたくないと思うことがあるのが普通ですから自然な結果といえますが、4人に1人は1週間に数回以上、行きたくないと思っていることから、こちらの結果に着目すべきと考えられます。

学校へ行きたくないと思うこと

No.	カテゴリー名	n	%
1	毎日	24	12.5
2	1週間に数回	23	12.0
3	時々	77	40.1
4	思ったが今はない	45	23.4
5	一度もない	22	11.5
6	無回答	1	0.5
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q8 学校へ行きたくないと思うこと



学校へ行きたくないと思うこと（中高生別）

	毎日	1週間に数回	時々	思ったが今はない	一度もない	無回答
中学生	16 12.2	15 11.5	53 40.5	28 21.4	18 13.7	1 0.8
高校生	8 13.1	8 13.1	24 39.3	17 27.9	4 6.6	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	24 12.5	23 12.0	77 40.1	45 23.4	22 11.5	1 0.5

学校へ行きたくないと思うこと（性別）

	毎日	1週間に数回	時々	思ったが今はない	一度もない	無回答
男性	8 8.6	12 12.9	36 38.7	25 26.9	12 12.9	0 0.0
女性	16 16.2	11 11.1	41 41.4	20 20.2	10 10.1	1 1.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	24 12.5	23 12.0	77 40.1	45 23.4	22 11.5	1 0.5

問9 問8で「毎日そう思う」「1週間のうち数回そう思う」「時々そう思う」と回答した方、学校に行きたくないと思うのではどうしてですか。（複数）

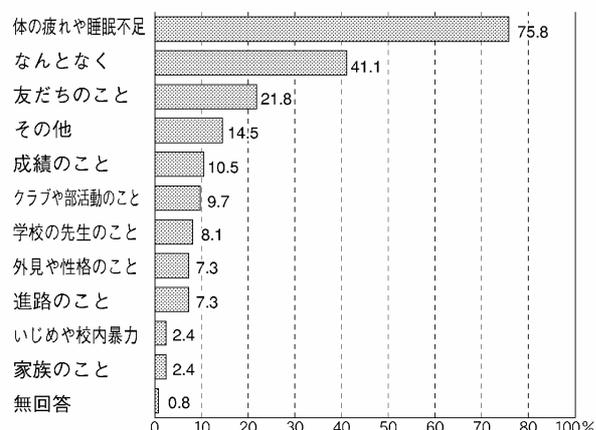
理由の1位は約76%の高率で「体の疲れや睡眠不足」が挙げられ、中高生の女性が約87%と大変高い回答率となっています。全国的に世論調査（総理府：青少年意識調査・余暇動向調査等）などで、小学校から高等学校までの子どもたちが非常に疲れているとの結果が出ていますが、この調査でも同様の結果が出ました。

2位は「なんとなく」で41.1%となり、高校生で回答率が高くなります。3位は「友だちのこと」で21.8%となり、中学生・高校生の女性で回答率が高くなります。

学校へ行きたくない理由

No.	カテゴリー名	n	%
1	体の疲れや睡眠不足	94	75.8
2	なんとなく	51	41.1
3	友だちのこと	27	21.8
4	学校の先生のこと	10	8.1
5	クラブや部活動のこと	12	9.7
6	外見や性格のこと	9	7.3
7	いじめや校内暴力	3	2.4
8	成績のこと	13	10.5
9	進路のこと	9	7.3
10	家族のこと	3	2.4
11	その他	18	14.5
12	無回答	1	0.8
	不明	0	
	非該当	68	
	全体	124	100.0

Q9 学校へ行きたくない理由



学校へ行きたくない理由（中高生別）

	体の疲れや睡眠不足	なんとなく	友だちのこと	学校の先生のこと	クラブや部活動のこと	外見や性格のこと	いじめや校内暴力	成績のこと	進路のこと	家族のこと	その他	無回答
中学生	64 76.2	30 35.7	21 25.0	5 6.0	10 11.9	6 7.1	3 3.6	10 11.9	4 4.8	2 2.4	11 13.1	0 0.0
高校生	30 75.0	21 52.5	6 15.0	5 12.5	2 5.0	3 7.5	0 0.0	3 7.5	5 12.5	1 2.5	7 17.5	1 2.5
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	94 75.8	51 41.1	27 21.8	10 8.1	12 9.7	9 7.3	3 2.4	13 10.5	9 7.3	3 2.4	18 14.5	1 0.8

学校へ行きたくない理由（性別）

	体の疲れや睡眠不足	なんとなく	友だちのこと	学校の先生のこと	クラブや部活動のこと	外見や性格のこと	いじめや校内暴力	成績のこと	進路のこと	家族のこと	その他	無回答
男性	35 62.5	26 46.4	7 12.5	3 5.4	2 3.6	4 7.1	1 1.8	3 5.4	2 3.6	2 3.6	13 23.2	0 0.0
女性	59 86.8	25 36.8	20 29.4	7 10.3	10 14.7	5 7.4	2 2.9	10 14.7	7 10.3	1 1.5	5 7.4	1 1.5
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	94 75.8	51 41.1	27 21.8	10 8.1	12 9.7	9 7.3	3 2.4	13 10.5	9 7.3	3 2.4	18 14.5	1 0.8

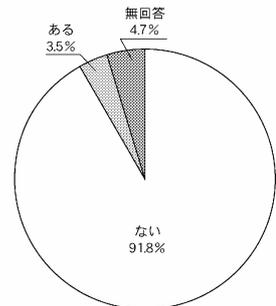
問 10 あなたは、不登校(病気と経済的理由を除く 30 日以上)の欠席)になったことがありますか。
(単数)

不登校になったことが「ある」との回答は 6 人(3.5%)と大変少なく、中高生は半々、性別では女性が男性より多くなっています。

Q10 不登校の有無

不登校の有無

No.	カテゴリー名	n	%
1	ある	6	3.5
2	ない	156	91.8
3	無回答	8	4.7
	不明	0	
	非該当	22	
	全体	170	100.0



問 10 - 1 問 10 で「1. ある」と回答した方、不登校になった主な理由は何ですか。(複数)

「ある」との回答者が 6 人のため、選択された項目の回答率はかなり高くなることと、不登校の生徒が特定されやすいため、この設問の結果については文言で整理します。

不登校の理由は「いじめ」に関わるもの(いじめられた・いじめをする生徒がいた)と、「いやになった」(学校に行くのがいやになった)が主で、後は、「遊びたかった」「友だちが無かった」「学校が合わない」「家庭内の問題」「その他」です。回答したくないことを無回答とせず、よく回答してくれたと思います。

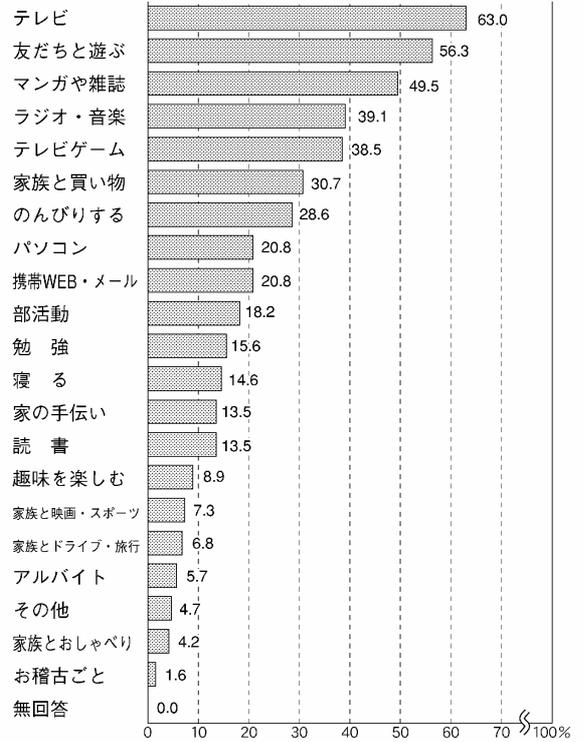
問 11 あなたは、余暇や休日を主にどのようにして過ごしていますか。(複数)

「テレビ」が 1 位で 63.0%、「友だちと遊ぶ」が 2 位で 54.6%、「マンガや雑誌」を読むが 49.5% などとなり、1 位については高校生の男性で回答率が高く、中高校生の男子では「テレビゲーム」も 6 割以上となります。中高生の女性は「テレビ」を見るとの割合が高く、男性と比べると「家族と買い物」や「携帯 WEB・メール」が 2 倍以上高い回答率となり、男女で過ごし方が異なっています。

Q11 余暇動向

余暇動向

No.	カテゴリー名	n	%
1	友だちと遊ぶ	108	56.3
2	テレビ	121	63.0
3	マンガや雑誌	95	49.5
4	テレビゲーム	74	38.5
5	家族と買い物	59	30.7
6	部活動	35	18.2
7	のんびりする	55	28.6
8	寝る	28	14.6
9	ラジオ・音楽	75	39.1
10	勉強	30	15.6
11	家族とおしゃべり	8	4.2
12	家の手伝い	26	13.5
13	読書	26	13.5
14	家族とドライブ・旅行	13	6.8
15	家族と映画・スポーツ	14	7.3
16	趣味を楽しむ	17	8.9
17	お稽古ごと	3	1.6
18	パソコン	40	20.8
19	携帯WEB・メール	40	20.8
20	アルバイト	11	5.7
21	その他	9	4.7
22	無回答	0	0.0
	不明	0	0.0
	全体	192	100.0



余暇動向（中高生別）

	友だちと遊ぶ	テレビ	マンガや雑誌	テレビゲーム	家族と買い物	部活動	のんびりする	寝る	ラジオ・音楽	勉強	家族とおしゃべり	家の手伝い	読書	家族とドライブ・旅行	家族と映画・スポーツ	趣味を楽しむ	携帯WEB・メール	アルバイト	その他	無回答
中学生	66	85	62	48	47	28	32	15	49	27	4	21	24	11	10	12	21	1	5	0
	50.4	64.9	47.3	36.6	35.9	21.4	24.4	11.5	37.4	20.6	3.1	16.0	18.3	8.4	7.6	9.2	16.0	0.8	3.8	0.0
高校生	42	36	33	26	12	7	23	13	26	3	4	5	2	2	4	5	19	10	4	0
	68.9	59.0	54.1	42.6	19.7	11.5	37.7	21.3	42.6	4.9	6.6	8.2	3.3	3.3	6.6	8.2	31.1	16.4	6.6	0.0
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	108	121	95	74	59	35	55	28	75	30	8	26	26	13	14	17	40	11	9	0
	56.3	63.0	49.5	38.5	30.7	18.2	28.6	14.6	39.1	15.6	4.2	13.5	13.5	6.8	7.3	8.9	20.8	5.7	4.7	0.0

余暇動向（性別）

	友だちと遊ぶ	テレビ	マンガや雑誌	テレビゲーム	家族と買い物	部活動	のんびりする	寝る	ラジオ・音楽	勉強	家族とおしゃべり	家の手伝い	読書	家族とドライブ・旅行	家族と映画・スポーツ	趣味を楽しむ	携帯WEB・メール	アルバイト	その他	無回答
男性	58	54	45	62	15	17	26	8	36	17	1	18	14	7	7	9	7	4	6	0
	62.4	58.1	48.4	66.7	16.1	18.3	28.0	8.6	38.7	18.3	1.1	19.4	15.1	7.5	7.5	9.7	7.5	4.3	6.5	0.0
女性	50	67	50	12	44	18	29	20	39	13	7	8	12	6	7	8	33	7	3	0
	50.5	67.7	50.5	12.1	44.4	18.2	29.3	20.2	39.4	13.1	7.1	8.1	12.1	6.1	7.1	8.1	33.3	7.1	3.0	0.0
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	108	121	95	74	59	35	55	28	75	30	8	26	26	13	14	17	40	11	9	0
	56.3	63.0	49.5	38.5	30.7	18.2	28.6	14.6	39.1	15.6	4.2	13.5	13.5	6.8	7.3	8.9	20.8	5.7	4.7	0.0

問 11 - 1 問 11 で「1. 友だちと遊ぶ」を回答した方、友だちと主にどんなことをして休日を過ごしますか。(複数)

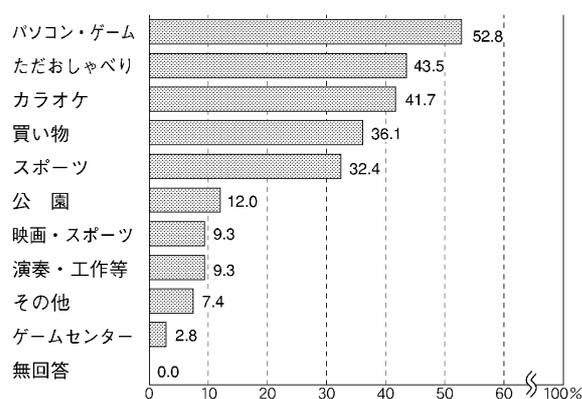
「パソコン・ゲーム」が 52.8%、「ただおしゃべり」が 43.5%、「カラオケ」が 41.7%、「買い物」が 36.1%、「スポーツ」が 32.4%などとなりました。

中高性別では、中学生、男性は主に「パソコン・ゲーム」、高校生、男性は主に「パソコン・ゲーム」「スポーツ」、中学生、女性は主に「ただおしゃべり」、高校生、女性は主に「買い物」「カラオケ」等となり、おおまかに女性は買い物やカラオケと外の娯楽、男性は室内でパソコン、屋外でスポーツという過ごし方になるようです。

友だちとの遊び

No.	カテゴリー名	n	%
1	パソコン・ゲーム	57	52.8
2	買い物	39	36.1
3	公園	13	12.0
4	スポーツ	35	32.4
5	映画・スポーツ	10	9.3
6	ゲームセンター	3	2.8
7	カラオケ	45	41.7
8	演奏・工作等	10	9.3
9	ただおしゃべり	47	43.5
10	その他	8	7.4
11	無回答	0	0.0
	不明	0	
	非該当	84	
	全体	108	100.0

Q11-1 友だちとの遊び



友だちとの遊び(中高生別)

	パソコン・ゲーム	買い物	公園	スポーツ	映画・スポーツ	ゲームセンター	カラオケ	演奏・工作等	ただおしゃべり	その他	無回答
中学生	41 62.1	21 31.8	12 18.2	26 39.4	4 6.1	1 1.5	20 30.3	7 10.6	29 43.9	7 10.6	0 0.0
高校生	16 38.1	18 42.9	1 2.4	9 21.4	6 14.3	2 4.8	25 59.5	3 7.1	18 42.9	1 2.4	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	57 52.8	39 36.1	13 12.0	35 32.4	10 9.3	3 2.8	45 41.7	10 9.3	47 43.5	8 7.4	0 0.0

友だちとの遊び(性別)

	パソコン・ゲーム	買い物	公園	スポーツ	映画・スポーツ	ゲームセンター	カラオケ	演奏・工作等	ただおしゃべり	その他	無回答
男性	47 81.0	11 19.0	10 17.2	29 50.0	3 5.2	1 1.7	13 22.4	6 10.3	17 29.3	1 1.7	0 0.0
女性	10 20.0	28 56.0	3 6.0	6 12.0	7 14.0	2 4.0	32 64.0	4 8.0	30 60.0	7 14.0	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	57 52.8	39 36.1	13 12.0	35 32.4	10 9.3	3 2.8	45 41.7	10 9.3	47 43.5	8 7.4	0 0.0

問 12 あなたの将来の希望はどんなことですか。(単数)

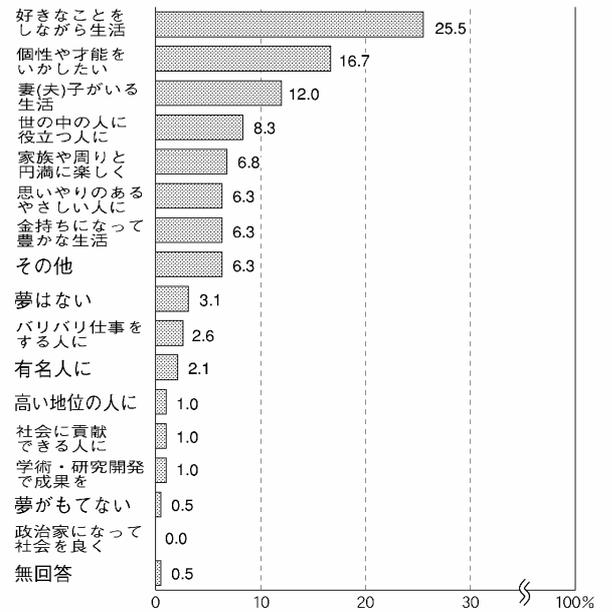
「好きなことをして生活」が 1 位で 25.5% になり、高校生の男性で多くなっています。2 位は「個性や才能を生かしたい」で 16.7%、どちらかといえば中高生の女性で多く、3 位「妻(夫)子がいる生活」は高校生、女性で多くなっています。

他に、高校生、女性は「世の中の人に役立つ人」も一定割合回答され、回答率は男性の 3 倍となっています。

将来の希望

No.	カテゴリー名	n	%
1	好きなことをしながら生活	49	25.5
2	妻(夫)子がいる生活	23	12.0
3	家族や周りや円満に楽しく	13	6.8
4	思いやりのあるやさしい人に	12	6.3
5	個性や才能をいかしたい	32	16.7
6	金持ちになって豊かな生活	12	6.3
7	有名人に	4	2.1
8	高い地位の人に	2	1.0
9	バリバリ仕事をする人に	5	2.6
10	社会に貢献できる人に	2	1.0
11	世の中の人に役立つ人に	16	8.3
12	学術・研究開発で成果を	2	1.0
13	政治家になって社会を良く	0	0.0
14	その他	12	6.3
15	夢がもてない	1	0.5
16	夢はない	6	3.1
17	無回答	1	0.5
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q12 将来の希望



将来の希望 (中高性別)

	好きなことをしながら生活	妻/夫が いる生活	家族や周 りと円満 に楽しく	思いや りのある やさしい 人に	個性や才 能をいか したい	金持ちに なって豊 かな生活	有名人に	高地位 の人に	バリバリ 仕事をする 人に	社会に貢 献できる 人に	世の中 の人に役 立つ人に	学術・研 究開発で 成果を	政治家に なって社 会を良く	その他	夢が もてない	夢はない	無回答
中学生	30 22.9	13 9.9	6 4.6	10 7.6	24 18.3	10 7.6	4 3.1	1 0.8	2 1.5	0 0.0	14 10.7	0 0.0	0 0.0	9 6.9	1 0.8	6 4.6	1 0.8
高校生	19 31.1	10 16.4	7 11.5	2 3.3	8 13.1	2 3.3	0 0.0	1 1.6	3 4.9	2 3.3	2 3.3	2 3.3	0 0.0	3 4.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	49 25.5	23 12.0	13 6.8	12 6.3	32 16.7	12 6.3	4 2.1	2 1.0	5 2.6	2 1.0	16 8.3	2 1.0	0 0.0	12 6.3	1 0.5	6 3.1	1 0.5

将来の希望 (性別)

	好きなことをしながら生活	妻/夫が いる生活	家族や周 りと円満 に楽しく	思いや りのある やさしい 人に	個性や才 能をいか したい	金持ちに なって豊 かな生活	有名人に	高地位 の人に	バリバリ 仕事をする 人に	社会に貢 献できる 人に	世の中 の人に役 立つ人に	学術・研 究開発で 成果を	政治家に なって社 会を良く	その他	夢が もてない	夢はない	無回答
男性	28 30.1	10 10.8	5 5.4	5 5.4	15 16.1	6 6.5	3 3.2	1 1.1	4 4.3	1 1.1	4 4.3	1 1.1	0 0.0	5 5.4	1 1.1	4 4.3	0 0.0
女性	21 21.2	13 13.1	8 8.1	7 7.1	17 17.2	6 6.1	1 1.0	1 1.0	1 1.0	1 1.0	12 12.1	1 1.0	0 0.0	7 7.1	0 0.0	2 2.0	1 1.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	49 25.5	23 12.0	13 6.8	12 6.3	32 16.7	12 6.3	4 2.1	2 1.0	5 2.6	2 1.0	16 8.3	2 1.0	0 0.0	12 6.3	1 0.5	6 3.1	1 0.5

問 13 あなたは恋愛についてどう思っていますか。(単数)

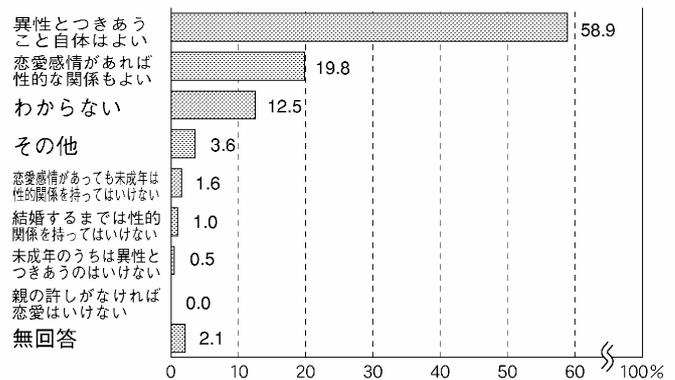
「異性とつきあうこと自体はよい」が最も回答率が高く58.9%になり、中学生、男性で高い傾向があります。2位は「恋愛感情があれば性的な関係も良い」で19.8%になり、高校生、女性で高い傾向にあります。中学生は「わからない」との回答率も一定割合あります。

全体に、高校生、特に女性で恋愛と性が一体としてとらえられており、男性より11.3ポイント上回っています。また、異性とつきあうことには過半数が肯定的にとらえており、性と結びつく可能性は高いといえます。

恋愛観

No.	カテゴリー名	n	%
1	異性につきあうこと自体はよい	113	58.9
2	恋愛感情があれば性的な関係もよい	38	19.8
3	恋愛感情があっても未成年は性的関係を持つてはいけない	3	1.6
4	結婚するまでは性的関係を持つてはいけない	2	1.0
5	親の許しがなければ恋愛はいけない	0	0.0
6	未成年のうちには異性につきあうのはいけない	1	0.5
7	わからない	24	12.5
8	その他	7	3.6
9	無回答	4	2.1
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q13 恋愛観



恋愛観（中高生別）

	異性につきあうこと自体はよい	恋愛感情があれば性的な関係もよい	恋愛感情があっても未成年は性的関係を持つてはいけない	結婚するまでは性的関係を持つてはいけない	親の許しがなければ恋愛はいけない	未成年のうちには異性につきあうのはいけない	わからない	その他	無回答
中学生	78 59.5	23 17.6	1 0.8	1 0.8	0 0.0	1 0.8	18 13.7	5 3.8	4 3.1
高校生	35 57.4	15 24.6	2 3.3	1 1.6	0 0.0	0 0.0	6 9.8	2 3.3	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	113 58.9	38 19.8	3 1.6	2 1.0	0 0.0	1 0.5	24 12.5	7 3.6	4 2.1

恋愛観（性別）

	異性につきあうこと自体はよい	恋愛感情があれば性的な関係もよい	恋愛感情があっても未成年は性的関係を持つてはいけない	結婚するまでは性的関係を持つてはいけない	親の許しがなければ恋愛はいけない	未成年のうちには異性につきあうのはいけない	わからない	その他	無回答
男性	59 63.4	13 14.0	0 0.0	1 1.1	0 0.0	0 0.0	13 14.0	4 4.3	3 3.2
女性	54 54.5	25 25.3	3 3.0	1 1.0	0 0.0	1 1.0	11 11.1	3 3.0	1 1.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	113 58.9	38 19.8	3 1.6	2 1.0	0 0.0	1 0.5	24 12.5	7 3.6	4 2.1

問 14 あなたは現時点で、結婚に対して、喜びや希望を感じますか。（単数）

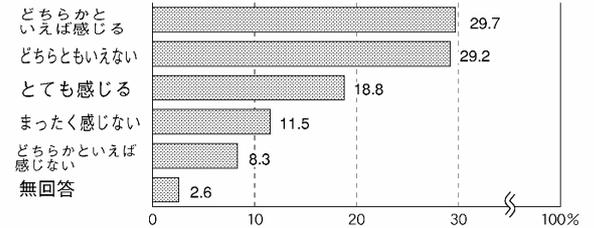
結婚については、現時点でといっても実感が伴いませんから、中高生とも「どちらともいえない」との回答が3割近くありました。

結果としては、中学生は男女とも「どちらかといえば感じる」が多く、高校生は女性で「とても感じる」、男性は「どちらかといえば感じる」という傾向です。「どちらかといえば感じない」「まったく感じない」は回答率が低くなります。

結婚観

No.	カテゴリー名	n	%
1	とても感じる	36	18.8
2	どちらかといえば感じる	57	29.7
3	どちらかといえば感じない	16	8.3
4	まったく感じない	22	11.5
5	どちらともいえない	56	29.2
6	無回答	5	2.6
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q14 結婚への希望



結婚観（中高生別）

	とても感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	まったく感じない	どちらともいえない	無回答
中学生	20 15.3	37 28.2	11 8.4	16 12.2	42 32.1	5 3.8
高校生	16 26.2	20 32.8	5 8.2	6 9.8	14 23.0	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	36 18.8	57 29.7	16 8.3	22 11.5	56 29.2	5 2.6

結婚観（性別）

	とても感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	まったく感じない	どちらともいえない	無回答
男性	12 12.9	28 30.1	5 5.4	14 15.1	29 31.2	5 5.4
女性	24 24.2	29 29.3	11 11.1	8 8.1	27 27.3	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	36 18.8	57 29.7	16 8.3	22 11.5	56 29.2	5 2.6

問15 あなたは現時点で、将来結婚したとき、子どもがほしいですか。（単数）

「とてもほしい」が38.0%で1位、「どちらかといえばほしい」が35.4%、「どちらともいえない」が17.7%となりました。

「とてもほしい」+「どちらかといえばほしい」を『ほしい』、「どちらかといえばほしくない」+「まったくほしくない」を『ほしくない』とすると次のようになります。

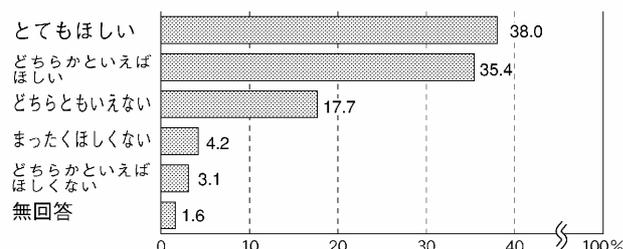
[全体]	『ほしい』	73.4%	『ほしくない』	7.3%	
[中学生]	『ほしい』	71.8%	『ほしくない』	6.9%	どちらともいえない 19.1%
[高校生]	『ほしい』	77.0%	『ほしくない』	8.2%	どちらともいえない 14.8%
[男性]	『ほしい』	65.6%	『ほしくない』	7.5%	どちらともいえない 23.7%
[女性]	『ほしい』	80.8%	『ほしくない』	7.1%	どちらともいえない 12.1%

全体に高校生、女性は子どもを『ほしい』と思っており、8割を超える回答率となりました。現実把握が去れていない、実感が伴っていない、希望的観測である、などいろいろ差し引いて結果を見る必要はありますが、中高生全体としては子どもを希望しているという結果になり、将来の展望が開けます。

子どもがほしいかどうか

No.	カテゴリー名	n	%
1	とてもほしい	73	38.0
2	どちらかといえばほしい	68	35.4
3	どちらかといえばほしくない	6	3.1
4	まったくほしくない	8	4.2
5	どちらともいえない	34	17.7
6	無回答	3	1.6
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q15 子どもがほしいかどうか



子どもがほしいかどうか (中高性別)

	とてもほしい	どちらかといえばほしい	どちらかといえばほしくない	まったくほしくない	どちらともいえない	無回答
中学生	49 37.4	45 34.4	3 2.3	6 4.6	25 19.1	3 2.3
高校生	24 39.3	23 37.7	3 4.9	2 3.3	9 14.8	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	73 38.0	68 35.4	6 3.1	8 4.2	34 17.7	3 1.6

子どもがほしいかどうか (性別)

	とてもほしい	どちらかといえばほしい	どちらかといえばほしくない	まったくほしくない	どちらともいえない	無回答
男性	27 29.0	34 36.6	1 1.1	6 6.5	22 23.7	3 3.2
女性	46 46.5	34 34.3	5 5.1	2 2.0	12 12.1	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	73 38.0	68 35.4	6 3.1	8 4.2	34 17.7	3 1.6

問 16 あなたは現時点で、仕事と子育てについての男女の生き方をどのように思いますか。(単数)

仕事と子育ての「両立」が最も多く、率にして約56%になりました。

中高生とも男性は「わからない」との回答率も一定割合ありますが、高校生では「仕事優先やむを得ない」との回答が19.4%あります。

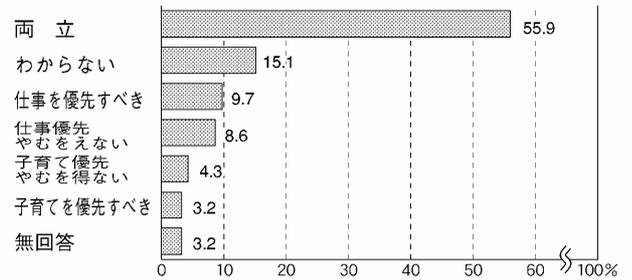
女性は「両立」が1位ですが、高校生では『子育て優先』(子育て優先やむを得ない+子育て優先)が3割を超え、中学生とは異なる回答傾向を見せています。

『仕事優先』(仕事優先やむを得ない+仕事優先)と『子育て優先』『両立』という分類で見ると、男性、女性、中高生とも『両立』が半数以上ですが、男性では『仕事優先』、女性では『子育て優先』の傾向が見られます。

仕事と子育てについて（男性）

No.	カテゴリー名	n	%
1	仕事を優先すべき	9	9.7
2	仕事優先やむをえない	8	8.6
3	両立	52	55.9
4	子育て優先やむを得ない	4	4.3
5	子育てを優先すべき	3	3.2
6	わからない	14	15.1
7	無回答	3	3.2
	不明	0	
	非該当	99	
	全体	93	100.0

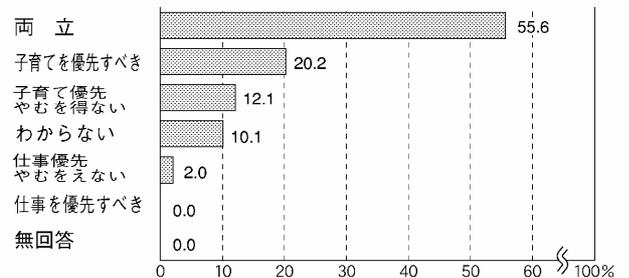
Q16-1 仕事と子育てについて（男性）



仕事と子育てについて（女性）

No.	カテゴリー名	n	%
1	仕事を優先すべき	0	0.0
2	仕事優先やむをえない	2	2.0
3	両立	55	55.6
4	子育て優先やむを得ない	12	12.1
5	子育てを優先すべき	20	20.2
6	わからない	10	10.1
7	無回答	0	0.0
	不明	0	
	非該当	93	
	全体	99	100.0

Q16-2 仕事と子育てについて（女性）



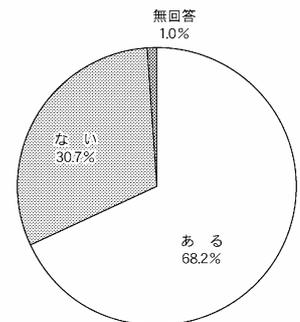
問 17 あなたは現在悩みごとや心配ごとがありますか。（単数）

「ある」が68.2%、「ない」が30.7%で、中学生より高校生、特に女性で「ある」との回答が多くなっています。

悩みごとや心配ごとの有無

No.	カテゴリー名	n	%
1	ある	131	68.2
2	ない	59	30.7
3	無回答	2	1.0
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q17 悩みごとや心配



悩みごとや心配ごとの有無（中高性別）

	ある	ない	無回答
中学生	85 64.9	44 33.6	2 1.5
高校生	46 75.4	15 24.6	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	131 68.2	59 30.7	2 1.0

悩みごとや心配ごとの有無（性別）

	ある	ない	無回答
男性	57 61.3	34 36.6	2 2.2
女性	74 74.7	25 25.3	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	131 68.2	59 30.7	2 1.0

問 17 - 1 問 17 で「1. ある」と回答した方、その悩みや心配ごとはどのようなことですか。（複数）

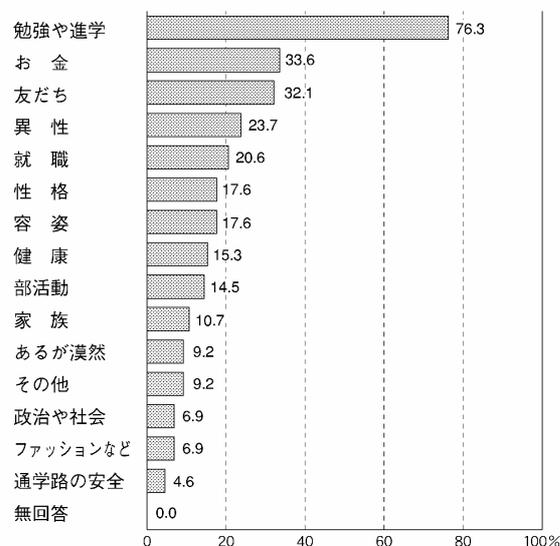
「勉強や成績のこと」が大変高い回答率となり（76.3%）、2位「お金」（33.6%）、3位「友だち」（32.1%）の2倍以上となりました。

中高生別では、中学生の女性で「勉強や成績のこと」が高い回答率となり、高校生は男性で「異性のこと」が「勉強や進学のこと」「お金のこと」に続いて3位にランクされ、女性と傾向が異なるのは「就職」についても20%以上の回答率となりました。

悩みごとや心配ごとの内容

No.	カテゴリー名	n	%
1	勉強や進学	100	76.3
2	友だち	42	32.1
3	お金	44	33.6
4	性格	23	17.6
5	健康	20	15.3
6	就職	27	20.6
7	容姿	23	17.6
8	異性	31	23.7
9	政治や社会	9	6.9
10	家族	14	10.7
11	ファッションなど	9	6.9
12	部活動	19	14.5
13	通学路の安全	6	4.6
14	あるが漠然	12	9.2
15	その他	12	9.2
16	無回答	0	0.0
	不明	0	0.0
	非該当	61	
	全体	131	100.0

Q17-1 悩みごとや心配ごとの内容



悩みごとや心配ごとの内容（中高性別）

	勉強や進学	友だち	お金	性格	健康	就職	容姿	異性	政治や社会	家族	ファッションなど	部活動	通学路の安全	あるが漠然	その他	無回答
中学生	68 80.0	28 32.9	23 27.1	14 16.5	9 10.6	19 22.4	14 16.5	12 14.1	6 7.1	9 10.6	3 3.5	17 20.0	4 4.7	6 7.1	7 8.2	0 0.0
高校生	32 69.6	14 30.4	21 45.7	9 19.6	11 23.9	8 17.4	9 19.6	19 41.3	3 6.5	5 10.9	6 13.0	2 4.3	2 4.3	6 13.0	5 10.9	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	100 76.3	42 32.1	44 33.6	23 17.6	20 15.3	27 20.6	23 17.6	31 23.7	9 6.9	14 10.7	9 6.9	19 14.5	6 4.6	12 9.2	12 9.2	0 0.0

悩みごとや心配ごとの内容（性別）

	勉強や進学	友だち	お金	性格	健康	就職	容姿	異性	政治や社会	家族	ファッションなど	部活動	通学路の安全	あるが漠然	その他	無回答
男性	39 68.4	17 29.8	20 35.1	11 19.3	11 19.3	13 22.8	6 10.5	18 31.6	5 8.8	6 10.5	2 3.5	6 10.5	2 3.5	7 12.3	8 14.0	0 0.0
女性	61 82.4	25 33.8	24 32.4	12 16.2	9 12.2	14 18.9	17 23.0	13 17.6	4 5.4	8 10.8	7 9.5	13 17.6	4 5.4	5 6.8	4 5.4	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	100 76.3	42 32.1	44 33.6	23 17.6	20 15.3	27 20.6	23 17.6	31 23.7	9 6.9	14 10.7	9 6.9	19 14.5	6 4.6	12 9.2	12 9.2	0 0.0

問 18 ふだん、悩みごとや心配ごとについて、主に誰に相談していますか。（複数）

相談する相手は「学校の友だち」が約 52%で 1 位となり、次いで「誰にも相談しない」が約 36%、「母親」が約 28%となっています。

中高性別では、高校生で「学校の友だち」が約 61%となり、特に男性では「誰にも相談しない」が 4 割を越える回答率となります。

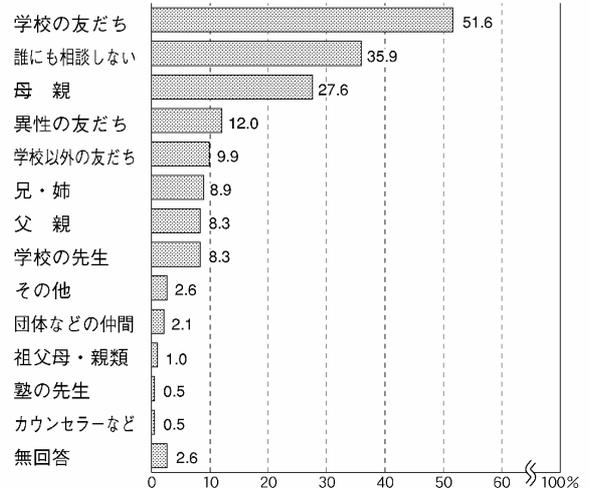
女性では、「学校の友だち」の回答率が高く、特に高校生で高くなります。また中高生を通じ女性は「母親」との回答も一定割合あります。

全体に、友だち、誰にも相談しない、母親となり、問 3 と異なり「友だち」と「誰にも相談しない」の割合が高くなっています。これは問 3 の「家庭内の」ということで尋ねたもので、この設問とは趣旨が異なることによりますが、先生のウエイトが低くなっているところに特徴があります。

悩みごとや心配ごとの相談相手

No.	カテゴリー名	n	%
1	父親	16	8.3
2	母親	53	27.6
3	兄・姉	17	8.9
4	祖父母・親類	2	1.0
5	学校の先生	16	8.3
6	塾の先生	1	0.5
7	学校の友だち	99	51.6
8	学校以外の友だち	19	9.9
9	団体などの仲間	4	2.1
10	異性の友だち	23	12.0
11	カウンセラーなど	1	0.5
12	誰にも相談しない	69	35.9
13	その他	5	2.6
14	無回答	5	2.6
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q18 悩みごとや心配ごとの相談相手



悩みごとや心配ごとの相談相手（中高生別）

	父親	母親	兄・姉	祖父母・親類	学校の先生	塾の先生	学校の友だち	学校以外の友だち	団体などの仲間	異性の友だち	カウンセラーなど	誰にも相談しない	その他	無回答
中学生	11 8.4	37 28.2	11 8.4	1 0.8	10 7.6	1 0.8	62 47.3	12 9.2	2 1.5	14 10.7	1 0.8	50 38.2	5 3.8	4 3.1
高校生	5 8.2	16 26.2	6 9.8	1 1.6	6 9.8	0 0.0	37 60.7	7 11.5	2 3.3	9 14.8	0 0.0	19 31.1	0 0.0	1 1.6
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	16 8.3	53 27.6	17 8.9	2 1.0	16 8.3	1 0.5	99 51.6	19 9.9	4 2.1	23 12.0	1 0.5	69 35.9	5 2.6	5 2.6

悩みごとや心配ごとの相談相手（性別）

	父親	母親	兄・姉	祖父母・親類	学校の先生	塾の先生	学校の友だち	学校以外の友だち	団体などの仲間	異性の友だち	カウンセラーなど	誰にも相談しない	その他	無回答
男性	8 8.6	18 19.4	5 5.4	2 2.2	7 7.5	0 0.0	39 41.9	4 4.3	2 2.2	12 12.9	1 1.1	41 44.1	2 2.2	3 3.2
女性	8 8.1	35 35.4	12 12.1	0 0.0	9 9.1	1 1.0	60 60.6	15 15.2	2 2.0	11 11.1	0 0.0	28 28.3	3 3.0	2 2.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	16 8.3	53 27.6	17 8.9	2 1.0	16 8.3	1 0.5	99 51.6	19 9.9	4 2.1	23 12.0	1 0.5	69 35.9	5 2.6	5 2.6

問 19 まず現在のあなたの身長と体重を教えてください。（記述）

肥満度は、国際的に最もよく使われているBMI（Body Mass Index）を基に計算しました。まず記入があった身長と体重を使って、標準体重、肥満度を計算しました。

[計算方法]

$$\text{標準体重(kg)} = \text{身長(m)} \times \text{身長(m)} \times 22$$

$$\text{肥満度(％)} = \{ (\text{実測体重} - \text{標準体重}) / \text{標準体重} \} \times 100$$

次に肥満度から、その人が肥満か否かを次の判断基準で分類しました。

判定基準	肥り過ぎ	肥り気味	普通	やせ気味	やせ過ぎ
肥満度(％)	20.0以上	10.0 ~ 19.9	-9.9 ~ 9.9	10.0	-20.0以下

上記の参考にしたのは次の機関の資料です。

[参考にした機関] 標準体重：財団法人 日本YMCA同盟 健康チェック

<http://www.ymajapan.org/nagoya/jp/well/kenkou.html>

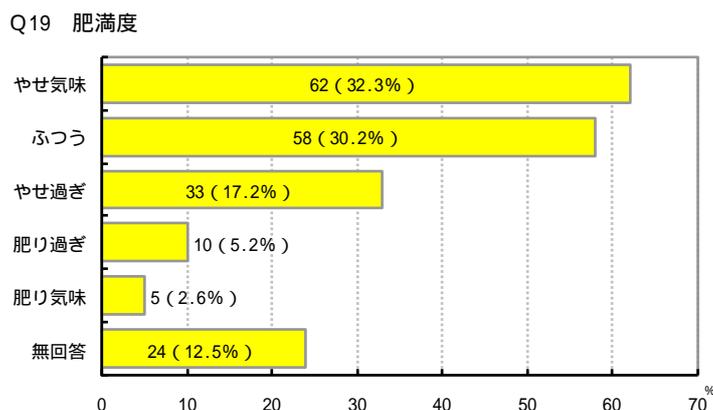
肥満度：PHP INTERFACE 肥満度の判定法

<http://www.php.co.jp/honto/hantei.html>

回答があった生徒の身長、体重から肥満度を分類すると、「やせ気味」が最も多く 62 人（32.3%）次いで「普通」58 人（30.2%）、「やせ過ぎ」33 人（17.5%）などとなりました。

中高性別、性別では、中学生の男女で「やせ気味」の傾向にあり、高校生は男性で「ふつう」が多くなっています。「肥り過ぎ」「肥り気味」は中高生、男女とも少なくなります。

No.	カテゴリー名	n	%
1	肥り過ぎ	10	5.2
2	肥り気味	5	2.6
3	ふつう	58	30.2
4	やせ気味	62	32.3
5	やせ過ぎ	33	17.2
6	無回答	24	12.5
	不明	0	
	全体	192	100.0



肥満度（中高生別）

	肥り過ぎ	肥り気味	ふつう	やせ気味	やせ過ぎ	無回答
中学生	2	2	38	45	29	15
	1.5	1.5	29.0	34.4	22.1	11.5
高校生	8	3	20	17	4	9
	13.1	4.9	32.8	27.9	6.6	14.8
無回答	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	10	5	58	62	33	24
	5.2	2.6	30.2	32.3	17.2	12.5

肥満度（性別）

	肥り過ぎ	肥り気味	ふつう	やせ気味	やせ過ぎ	無回答
男性	6	4	30	32	14	7
	6.5	4.3	32.3	34.4	15.1	7.5
女性	4	1	28	30	19	17
	4.0	1.0	28.3	30.3	19.2	17.2
無回答	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	10	5	58	62	33	24
	5.2	2.6	30.2	32.3	17.2	12.5

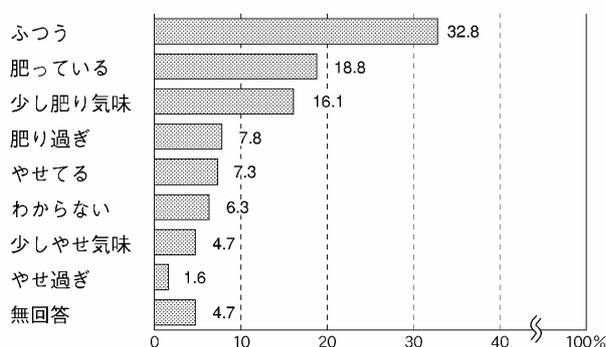
問 19 - 1 問 19 から自分の身体をどう評価していますか。（単数）

「普通」と考えている生徒が約 33%、「肥っている」と考えている生徒が約 19%、「少し肥り気味」と考えている生徒が約 16%などとなりました。選択肢はこの設問の方が細かになっていますが、身長と体重から計算した肥満度の分類では、「肥り過ぎ」「肥り気味」は 15 人でしたが、自己評価では 82 人が「少し肥り気味～肥り過ぎ」となっており、かなりの差があります。

自分の身体の評価

No.	カテゴリー名	n	%
1	肥り過ぎ	15	7.8
2	肥っている	36	18.8
3	少し肥り気味	31	16.1
4	ふつう	63	32.8
5	少しやせ気味	9	4.7
6	やせてる	14	7.3
7	やせ過ぎ	3	1.6
8	わからない	12	6.3
9	無回答	9	4.7
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q19-1 自分の身体の評価



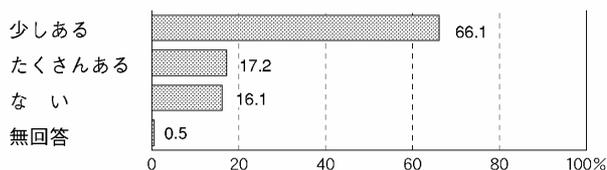
問 20 あなたは食べ物に好き嫌いがありますか。(単数)

「少しある」との回答が 66.1%、「たくさんある」が 17.2%、「ない」が 16.1%という結果です。

食べ物の好き嫌い

No.	カテゴリー名	n	%
1	たくさんある	33	17.2
2	少しある	127	66.1
3	ない	31	16.1
4	無回答	1	0.5
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q20 食べ物の好き嫌い



食べ物の好き嫌い(中高性別)

	たくさんある	少しある	ない	無回答
中学生	23 17.6	89 67.9	18 13.7	1 0.8
高校生	10 16.4	38 62.3	13 21.3	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	33 17.2	127 66.1	31 16.1	1 0.5

食べ物の好き嫌い(性別)

	たくさんある	少しある	ない	無回答
男性	14 15.1	61 65.6	17 18.3	1 1.1
女性	19 19.2	66 66.7	14 14.1	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	33 17.2	127 66.1	31 16.1	1 0.5

中高性別では、好き嫌いがあるとの回答が、高校生より中学生の方が 6.8 ポイント(たくさんある + 少しある = 『ある』)上回っています。

性別では、男性、女性とも近接した割合で、男性は『ある』が 80.6%、女性は『ある』が 79.8%という結果です。

問 21 あなたは朝食を食べていますか。(単数)

「毎日」食べるとの回答が全体の 7 割を占め、良好な結果です。しかし、「週 3、4 回抜く」と「ほとんど食べない」を合わせて『食べない方が多い』とすると 14.6%となり、10 人のうち約 1.5 人は朝食を食べないということになり、良好とばかりは言っておられません。

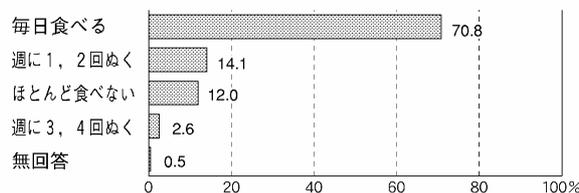
中高生別では、中学生の「週に 1、2 回ぬく」と高校生の「ほとんど食べない」の割合が高いほかは中学生、高校生の差はありません。

性別では、男性より女性の方が毎日しっかり食べており、男性を 6 ポイント上回る 73.7%となっているほか、「ほとんど食べない」については女性よりも男性の回答率が高くなっています。

朝食の状況

No.	カテゴリー名	n	%
1	毎日食べる	136	70.8
2	週に 1、2 回ぬく	27	14.1
3	週に 3、4 回ぬく	5	2.6
4	ほとんど食べない	23	12.0
5	無回答	1	0.5
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q21 朝食の状況



朝食の状況（中高生別）

	毎日 食べる	週に1, 2回ぬく	週に3, 4回ぬく	ほとんど 食べない	無回答
中学生	93 71.0	20 15.3	3 2.3	14 10.7	1 0.8
高校生	43 70.5	7 11.5	2 3.3	9 14.8	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	136 70.8	27 14.1	5 2.6	23 12.0	1 0.5

朝食の状況（性別）

	毎日 食べる	週に1, 2回ぬく	週に3, 4回ぬく	ほとんど 食べない	無回答
男性	63 67.7	13 14.0	3 3.2	13 14.0	1 1.1
女性	73 73.7	14 14.1	2 2.0	10 10.1	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	136 70.8	27 14.1	5 2.6	23 12.0	1 0.5

問21-1 問21で「1.毎日食べる」「2.週に1、2回抜く」「3.週に3、4回抜く」と回答した方、朝食はおいしいですか。（単数）

少なくとも週に3回以上は朝食を食べている生徒の数は168人ですが、その人たちが朝食をおいしいと感じているかどうかを尋ねたところ、6割以上が「いつもおいしい」と回答しました。「おいしくない」はわずか1.8%です。

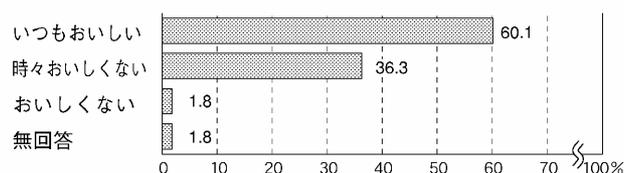
朝食はただ食べるだけでなく、1日のスタートとしておいしく食べる必要があり、かつおいしく食べているということは、家庭内のコミュニケーションがありつながりがあるということの裏づけでもあります。

その点で、朝食をとっている生徒が全体の84～87%台を占め、そのうちの6割以上、あるいは「時々おいしくない」に「いつもおいしい」に加えた96%の生徒が朝食を「おいしい」と回答していることは、回答した生徒たちの家庭環境が良好であることの証にもなります。

朝食のおいしさ

No.	カテゴリー名	n	%
1	いつもおいしい	101	60.1
2	時々おいしくない	61	36.3
3	おいしくない	3	1.8
4	無回答	3	1.8
	不明	0	
	非該当	24	
	全体	168	100.0

Q21-1 朝食のおいしさ



朝食のおいしさ（中高性別）

	いつもお いしい	時々お いしくない	おいしく ない	無回答
中学生	72 62.1	41 35.3	0 0.0	3 2.6
高校生	29 55.8	20 38.5	3 5.8	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	101 60.1	61 36.3	3 1.8	3 1.8

朝食のおいしさ（性別）

	いつもお いしい	時々お いしくない	おいしく ない	無回答
男性	47 59.5	29 36.7	1 1.3	2 2.5
女性	54 60.7	32 36.0	2 2.2	1 1.1
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	101 60.1	61 36.3	3 1.8	3 1.8

問21-2 問21で「4.ほとんど食べない」と回答した方、朝食を食べない理由は何ですか。（複数）

朝食を食べない生徒の数は23人ですが、その理由のトップは「朝は食欲がない」から(56.5%)で、次は「忙しくて時間が無い」(43.5%)、「食べるのがめんどろ」(26.1%)などの順となっています。

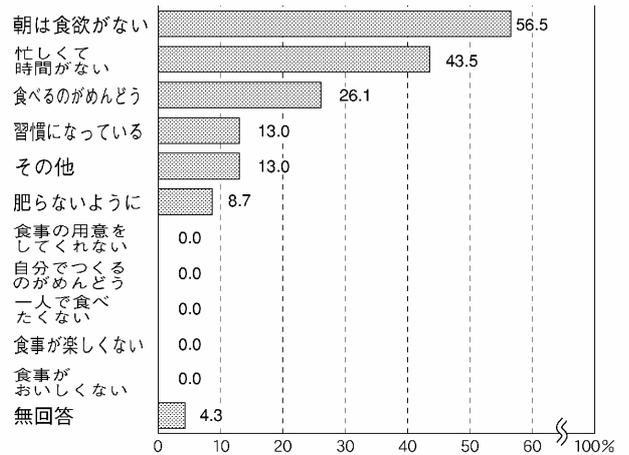
中高性別では、高校生で上記に関する回答率が高く、性別では女性で同じく上記に関する回答率が高くなっています。全体としては高校生の女性で、学校へ行きたくない理由として「体の疲れや睡眠

不足」を回答している人が「朝は食欲がない」「忙しくて時間がない」「食べるのがめんどろ」と回答しています。

朝食を食べない理由

No.	カテゴリー名	n	%
1	朝は食欲がない	13	56.5
2	忙しくて時間がない	10	43.5
3	肥らないように	2	8.7
4	食事の用意をしてくれない	0	0.0
5	自分でつくるのがめんどろ	0	0.0
6	食べるのがめんどろ	6	26.1
7	一人で食べたくない	0	0.0
8	習慣になっている	3	13.0
9	食事が楽しくない	0	0.0
10	食事がおいしくない	0	0.0
11	その他	3	13.0
12	無回答	1	4.3
	不明	0	0.0
	非該当	169	
	全体	23	100.0

Q21-2 朝食を食べない理由



朝食を食べない理由（中高性別）

	朝は食欲がない	忙しくて時間がない	肥らないように	食事の用意をしてくれない	自分でつくるのがめんどろ	食べるのがめんどろ	一人で食べたくない	習慣になっている	食事が楽しくない	食事がおいしくない	その他	無回答
中学生	7 50.0	6 42.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 21.4	0 0.0	2 14.3	0 0.0	0 0.0	2 14.3	1 7.1
高校生	6 66.7	4 44.4	2 22.2	0 0.0	0 0.0	3 33.3	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	13 56.5	10 43.5	2 8.7	0 0.0	0 0.0	6 26.1	0 0.0	3 13.0	0 0.0	0 0.0	3 13.0	1 4.3

朝食を食べない理由（性別）

	朝は食欲がない	忙しくて時間がない	肥らないように	食事の用意をしてくれない	自分でつくるのがめんどろ	食べるのがめんどろ	一人で食べたくない	習慣になっている	食事が楽しくない	食事がおいしくない	その他	無回答
男性	6 46.2	5 38.5	1 7.7	0 0.0	0 0.0	3 23.1	0 0.0	2 15.4	0 0.0	0 0.0	2 15.4	1 7.7
女性	7 70.0	5 50.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	3 30.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	13 56.5	10 43.5	2 8.7	0 0.0	0 0.0	6 26.1	0 0.0	3 13.0	0 0.0	0 0.0	3 13.0	1 4.3

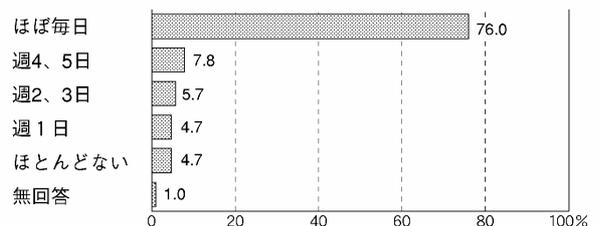
問 22 1日に1回は家族と一緒に食事をしますか。(単数)

1日に1回は家族と食事をしているのが「ほぼ毎日」との回答が最も多く、率にして76.0%になりました。週1日以上家族と食事をしているのは181人で、率にして94.3%となり、ニセコ町の中高生は少なくとも週1日以上家族と一緒に食事をしているという結果です。

家族と一緒に食事

No.	カテゴリー名	n	%
1	ほぼ毎日	146	76.0
2	週4, 5日	15	7.8
3	週2, 3日	11	5.7
4	週1日	9	4.7
5	ほとんどない	9	4.7
6	無回答	2	1.0
	不明	0	0.0
	全体	192	100.0

Q22 家族と一緒に食事



家族と一緒に食事（中高生別）

	ほぼ毎日	週 4, 5日	週 2, 3日	週1日	ほとん ど ない	無回答
中学生	105 80.2	12 9.2	6 4.6	5 3.8	2 1.5	1 0.8
高校生	41 67.2	3 4.9	5 8.2	4 6.6	7 11.5	1 1.6
無回答	0	0	0	0	0	0
合計	146 76.0	15 7.8	11 5.7	9 4.7	9 4.7	2 1.0

家族と一緒に食事（性別）

	ほぼ毎日	週 4, 5日	週 2, 3日	週1日	ほとん ど ない	無回答
男性	67 72.0	7 7.5	7 7.5	4 4.3	6 6.5	2 2.2
女性	79 79.8	8 8.1	4 4.0	5 5.1	3 3.0	0 0.0
無回答	0	0	0	0	0	0
合計	146 76.0	15 7.8	11 5.7	9 4.7	9 4.7	2 1.0

問 23 あなたはどんなおかずや料理を食べたいですか。（複数）

「家族の手づくり」で80.2%と大変高い回答率になりました。朝食をおいしく食べ、家族と一緒にの食事が多い中では、やはり家でつくるおかずや料理が一番好まれるのは自然な結果です。

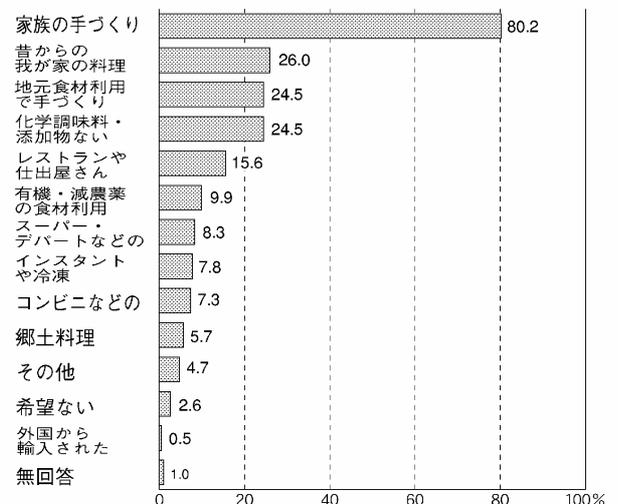
また、「手づくり」「我が家や郷土」というポイントで、「家族の手づくり」「昔からの我が家の料理」「郷土料理」「地元食材利用の手づくり料理」の4つをまとめると262人となり、回答者総数192人が1人1.4以上この4つの料理を選択したということになります。

さらに、食の安全性ということで「有機・減農薬の食材利用」「化学調味料・添加物内」を合わせると34.4%となり、中高生も「手づくり」「我が家や郷土」「安全」という今日の“食志向”（スローフード）を持っているといえます。

おかずや料理の希望

No.	カテゴリー名	n	%
1	家族の手づくり	154	80.2
2	昔からの我が家の料理	50	26.0
3	郷土料理	11	5.7
4	地元食材利用で手づくり	47	24.5
5	有機・減農薬の食材利用	19	9.9
6	化学調味料・添加物ない	47	24.5
7	スーパー・デパートなどの	16	8.3
8	コンビニなどの	14	7.3
9	レストランや仕出屋さん	30	15.6
10	インスタントや冷凍	15	7.8
11	外国から輸入された	1	0.5
12	その他	9	4.7
13	希望ない	5	2.6
14	無回答	2	1.0
	不明	0	0
	全体	192	100.0

Q23 おかずや料理の希望



おかずや料理の希望（中高生別）

	家族の てづくり	昔からの 我が家の 料理	郷土料理	地元食材 利用で 手づくり	有機・減 農薬の食 材利用	化学調味 料・添加 物ない	スー パー・デ パート などの	コンビニ などの	レストラ ンや仕出 屋さん	インスタ ントや 冷凍	外国から 輸入 された	その他	希望ない	無回答
中学生	105 80.2	25 19.1	5 3.8	36 27.5	13 9.9	33 25.2	9 6.9	9 6.9	19 14.5	9 6.9	1 0.8	7 5.3	3 2.3	2 1.5
高校生	49 80.3	25 41.0	6 9.8	11 18.0	6 9.8	14 23.0	7 11.5	5 8.2	14 18.0	6 9.8	0 0.0	2 3.3	2 3.3	0 0.0
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	154 80.2	50 26.0	11 5.7	47 24.5	19 9.9	47 24.5	16 8.3	14 7.3	30 15.6	15 7.8	1 0.5	9 4.7	5 2.6	2 1.0

おかずや料理の希望（性別）

	家族の てづくり	昔からの 我が家の 料理	郷土料理	地元食材 利用で 手づくり	有機・減 農薬の食 材利用	化学調味 料・添加 物ない	スー パー・デ パート などの	コンビニ などの	レストラ ンや仕出 屋さん	インスタ ントや 冷凍	外国から 輸入 された	その他	希望ない	無回答
男性	72 77.4	20 21.5	9 9.7	24 25.8	8 8.6	20 21.5	7 7.5	5 5.4	14 15.1	7 7.5	0 0.0	5 5.4	2 2.2	2 2.2
女性	82 82.8	30 30.3	2 2.0	23 23.2	11 11.1	27 27.3	9 9.1	9 9.1	16 16.2	8 8.1	1 1.0	4 4.0	3 3.0	0 0.0
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	154 80.2	50 26.0	11 5.7	47 24.5	19 9.9	47 24.5	16 8.3	14 7.3	30 15.6	15 7.8	1 0.5	9 4.7	5 2.6	2 1.0

問24 あなたは近所の人に会ったとき、あいさつしていますか。(単数)

「いつもしている」33.9%、「時々している」47.9%などで、この2つを「自主的なあいさつ」とすると157人、81.8%が常時か否かは別としてあいさつしているという結果です。

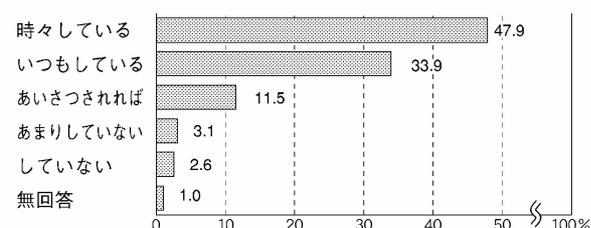
反対に「あまりしていない」「あいさつされればする」「指定内」を合わせると33人、17.2%になります。

中高生別では、高校生より中学生の方が「自主的なあいさつ」をしており、性別では女性の方が同様の結果です。

あいさつ

No.	カテゴリー名	n	%
1	いつもしている	65	33.9
2	時々している	92	47.9
3	あまりしていない	6	3.1
4	あいさつされれば	22	11.5
5	していない	5	2.6
6	無回答	2	1.0
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q24 あいさつ



あいさつ(中高生別)

	いつもしている	時々している	あまりしていない	あいさつされれば	していない	無回答
中学生	46 35.1	65 49.6	3 2.3	14 10.7	1 0.8	2 1.5
高校生	19 31.1	27 44.3	3 4.9	8 13.1	4 6.6	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	65 33.9	92 47.9	6 3.1	22 11.5	5 2.6	2 1.0

あいさつ(性別)

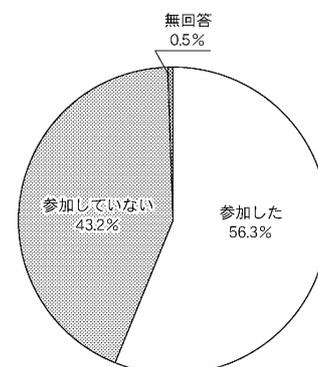
	いつもしている	時々している	あまりしていない	あいさつされれば	していない	無回答
男性	29 31.2	42 45.2	2 2.2	15 16.1	3 3.2	2 2.2
女性	36 36.4	50 50.5	4 4.0	7 7.1	2 2.0	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	65 33.9	92 47.9	6 3.1	22 11.5	5 2.6	2 1.0

問25 あなたは、過去1年間に地域活動へ参加しましたか。(単数)

「参加した」との回答は56.3%、「参加していない」との回答は43.2%になり、半数以上が参加しています。

中高性別では中学生が、性別では女性が参加している場合が多く、回答率はどちらも59%前後になります。また「あいさつ」とリンクさせると、自主的なあいさつをしている回答者で「参加した」との回答率が高い傾向にあります。

Q25 地域活動への参加



地域活動への参加

No.	カテゴリー名	n	%
1	参加した	108	56.3
2	参加していない	83	43.2
3	無回答	1	0.5
	不明	0	
	全体	192	100.0

地域活動への参加（中高性別）

	参加した	参加していない	無回答
中学生	77 58.8	53 40.5	1 0.8
高校生	31 50.8	30 49.2	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	108 56.3	83 43.2	1 0.5

地域活動への参加（性別）

	参加した	参加していない	無回答
男性	49 52.7	43 46.2	1 1.1
女性	59 59.6	40 40.4	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	108 56.3	83 43.2	1 0.5

問 26 問 25 で「1. 参加した」と回答した方、それはどんな活動ですか。（複数）

最も回答率が高い活動は「祭り・イベント」で約 69% になりました。2 位は「募金」で約 30%、3 位は「子ども会スポ少年団」で 25%、4 位は「職場訪問や体験」で約 24%、5 位は「スポーツ・レク」で約 22% などの順となっています。

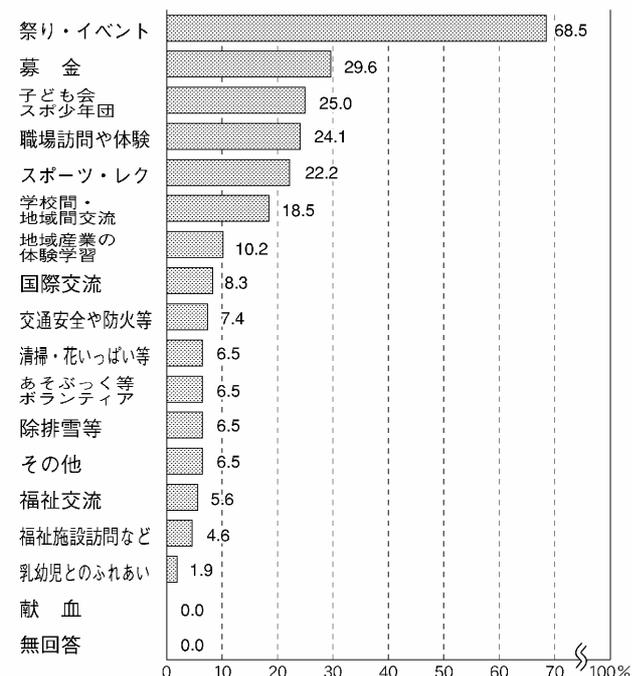
中高性別では「祭り・イベント」は中学生、高校生とも 1 位で 6 割代後半の高い回答率となりますが、中学生は「募金」「子ども会」がともに 30% を越え、「職場訪問や体験」「学校間・地域間交流」も 20% を超えています。高校生は「スポーツ・レク」「募金」が 20% を越えます。

性別では、男性は「祭り・イベント」「スポーツ・レク」「子ども会スポ少年団」などに、女性は「祭り・イベント」「募金」「職場訪問や体験」「学校間・地域間交流」などに参加している割合が高くなっています。

参加した活動

No.	カテゴリー名	n	%
1	祭り・イベント	74	68.5
2	スポーツ・レク	24	22.2
3	募金	32	29.6
4	献血	0	0.0
5	子ども会スポ少年団	27	25.0
6	清掃・花いっぱい等	7	6.5
7	あそぶつく等ボランティア	7	6.5
8	福祉施設訪問など	5	4.6
9	福祉交流	6	5.6
10	地域産業の体験学習	11	10.2
11	職場訪問や体験	26	24.1
12	除排雪等	7	6.5
13	学校間・地域間交流	20	18.5
14	国際交流	9	8.3
15	乳幼児とのふれあい	2	1.9
16	交通安全や防火等	8	7.4
17	その他	7	6.5
18	無回答	0	0.0
	不明	0	0.0
	非該当	84	
	全体	108	100.0

Q26 参加した活動



参加した活動（中高生別）

	祭り・ イベント	スポー ツ・レク	募金	献血	子ども会 スポ 少年団	清掃・花 いっぱい 等	あそぶつ く等ボラ ンティア	福祉施設 訪問など	福祉交流	地域産業 の 体験学習	職場訪問 や体験	除排雪等	学校間・ 地域間 交流	国際交流	乳幼児 との ふれあい	交通安全 や防火等	その他	無回答
中学生	53 68.8	15 19.5	25 32.5	0 0.0	24 31.2	7 9.1	4 5.2	1 1.3	3 3.9	7 9.1	21 27.3	5 6.5	16 20.8	7 9.1	2 2.6	5 6.5	5 6.5	0 0.0
高校生	21 67.7	9 29.0	7 22.6	0 0.0	3 9.7	0 0.0	3 9.7	4 12.9	3 9.7	4 12.9	5 16.1	2 6.5	4 12.9	2 6.5	0 0.0	3 9.7	2 6.5	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	74 68.5	24 22.2	32 29.6	0 0.0	27 25.0	7 6.5	7 6.5	5 4.6	6 5.6	11 10.2	26 24.1	7 6.5	20 18.5	9 8.3	2 1.9	8 7.4	7 6.5	0 0.0

参加した活動（性別）

	祭り・イベント	スポーツ・レク	募金	献血	子ども会・スポーツ少年団	清掃・花いっぱい等	あそびつく等ボランティア	福祉施設訪問など	福祉交流	地産産物の体験学習	職場訪問や体験	除排雪等	学校間・地域間交流	国際交流	乳幼児とのふれあい	交通安全や防火等	その他	無回答
男性	34 69.4	12 24.5	12 24.5	0 0.0	14 28.6	7 14.3	2 4.1	0 0.0	1 2.0	5 10.2	10 20.4	5 10.2	7 14.3	5 10.2	1 2.0	5 10.2	4 8.2	0 0.0
女性	40 67.8	12 20.3	20 33.9	0 0.0	13 22.0	0 0.0	5 8.5	5 8.5	5 8.5	6 10.2	16 27.1	2 3.4	13 22.0	4 6.8	1 1.7	3 5.1	3 5.1	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	74 68.5	24 22.2	32 29.6	0 0.0	27 25.0	7 6.5	7 6.5	5 4.6	6 5.6	11 10.2	26 24.1	7 6.5	20 18.5	9 8.3	2 1.9	8 7.4	7 6.5	0 0.0

問 27 あなたは道路やまちで高齢者、障害者（児）、児童、妊娠している人、乳児を抱えている人などのために、気を配ったことがありますか。（複数）

「道（歩道含む）を譲った」と「公共交通機関で席を譲った」がともに 29.7%、「特に意識しなかった」が 28.6%、「建物の出入り口を譲った」が 27.6% となり、この 4 つは近接した回答率となっています。「特に意識しなかった」「その他」と無回答を除くと 106 人（55.2%）が何らかの行動で社会的弱者への配慮をしています。

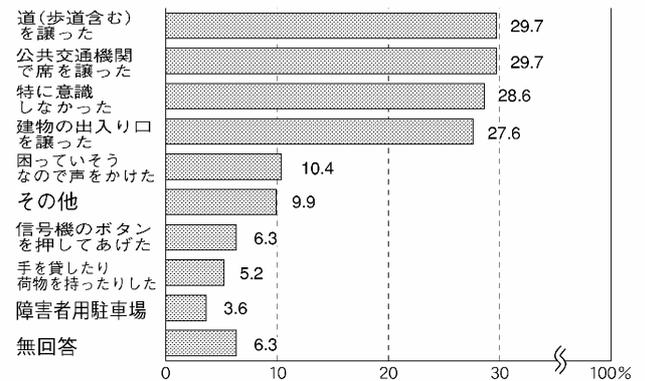
中高性別では、「特に意識しなかった」について中学生の回答率が高くなっていますが、全体としては中学生、高校生の差は少なくなっています。

性別では、男性より女性の方が自然に声をかけたり、入り口や席や道を譲ったりしています。

社会的弱者への配慮

No.	カテゴリー名	n	%
1	建物の出入り口を譲った	53	27.6
2	道（歩道含む）を譲った	57	29.7
3	公共交通機関で席を譲った	57	29.7
4	障害者用駐車場	7	3.6
5	手を貸したり荷物を持ったりした	10	5.2
6	信号機のボタンを押してあげた	12	6.3
7	困っていそうなので声をかけた	20	10.4
8	特に意識しなかった	55	28.6
9	その他	19	9.9
10	無回答	12	6.3
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q27 社会的弱者への配慮



社会的弱者への配慮（中高性別）

	建物の出入り口を譲った	道／歩道含むを譲った	公共交通機関で席を譲った	障害者用駐車場	手を貸したり荷物を持ったりした	信号機のボタンを押してあげた	困っていそうなので声をかけた	特に意識しなかった	その他	無回答
中学生	35 26.7	39 29.8	38 29.0	7 5.3	7 5.3	10 7.6	14 10.7	40 30.5	13 9.9	9 6.9
高校生	18 29.5	18 29.5	19 31.1	0 0.0	3 4.9	2 3.3	6 9.8	15 24.6	6 9.8	3 4.9
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	53 27.6	57 29.7	57 29.7	7 3.6	10 5.2	12 6.3	20 10.4	55 28.6	19 9.9	12 6.3

社会的弱者への配慮（性別）

	建物の出入り口を譲った	道／歩道含むを譲った	公共交通機関で席を譲った	障害者用駐車場	手を貸したり荷物を持ったりした	信号機のボタンを押してあげた	困っていそうなので声をかけた	特に意識しなかった	その他	無回答
男性	20 21.5	22 23.7	25 26.9	3 3.2	3 3.2	7 7.5	6 6.5	32 34.4	9 9.7	7 7.5
女性	33 33.3	35 35.4	32 32.3	4 4.0	7 7.1	5 5.1	14 14.1	23 23.2	10 10.1	5 5.1
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	53 27.6	57 29.7	57 29.7	7 3.6	10 5.2	12 6.3	20 10.4	55 28.6	19 9.9	12 6.3

問 28 あなたの家庭内での役割分担はどうなっていますか。(単数)

いずれの役割についても「母親」のウエイトが高くなりますが、中でも「家事一般」「育児」「看護介護」「家計の管理」については高くなります。

「父親」の役割分担については、「教育」「地域活動参加」などで多少回答があるものの、「育児」については回答ゼロ、「看護介護」については3人、「家事一般」については1人といった具合で、家庭内の役割分担については、役割を果たしていない状況にあります。

「父親と母親が協働」で行うものでは、「教育」が最も回答率が高く、他に「家計の管理」「地域活動参加」「看護介護」などが挙げられますが、回答率は低くなります。

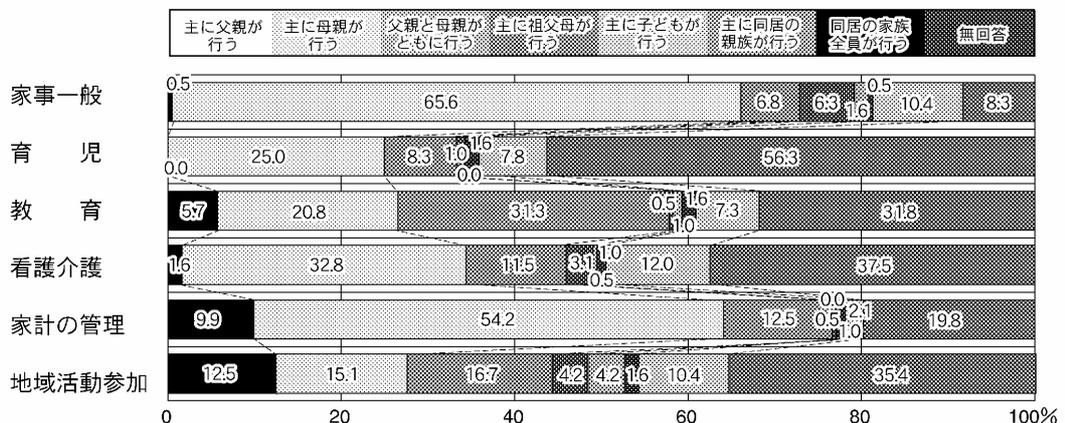
全体として、家庭内の男女共同は未成熟の状況にあるようです。

家事一般				育児			
No.	カテゴリー名	n	%	No.	カテゴリー名	n	%
1	主に父親が行う	1	0.5	1	主に父親が行う	0	0.0
2	主に母親が行う	126	65.6	2	主に母親が行う	48	25.0
3	父親と母親がとむに行う	13	6.8	3	父親と母親がとむに行う	16	8.3
4	主に祖父母が行う	12	6.3	4	主に祖父母が行う	2	1.0
5	主に子どもが行う	3	1.6	5	主に子どもが行う	0	0.0
6	主に同居の親族が行う	1	0.5	6	主に同居の親族が行う	3	1.6
7	同居の家族全員が行う	20	10.4	7	同居の家族全員が行う	15	7.8
8	無回答	16	8.3	8	無回答	108	56.3
	不明	0			不明	0	
	全体	192	100.0		全体	192	100.0

教育				看護介護			
No.	カテゴリー名	n	%	No.	カテゴリー名	n	%
1	主に父親が行う	0	0.0	1	主に父親が行う	3	1.6
2	主に母親が行う	48	25.0	2	主に母親が行う	63	32.8
3	父親と母親がとむに行う	16	8.3	3	父親と母親がとむに行う	22	11.5
4	主に祖父母が行う	2	1.0	4	主に祖父母が行う	6	3.1
5	主に子どもが行う	0	0.0	5	主に子どもが行う	1	0.5
6	主に同居の親族が行う	3	1.6	6	主に同居の親族が行う	2	1.0
7	同居の家族全員が行う	15	7.8	7	同居の家族全員が行う	23	12.0
8	無回答	108	56.3	8	無回答	72	37.5
	不明	0			不明	0	
	全体	192	100.0		全体	192	100.0

家計の管理				地域活動参加			
No.	カテゴリー名	n	%	No.	カテゴリー名	n	%
1	主に父親が行う	19	9.9	1	主に父親が行う	24	12.5
2	主に母親が行う	104	54.2	2	主に母親が行う	29	15.1
3	父親と母親がとむに行う	24	12.5	3	父親と母親がとむに行う	32	16.7
4	主に祖父母が行う	1	0.5	4	主に祖父母が行う	8	4.2
5	主に子どもが行う	0	0.0	5	主に子どもが行う	8	4.2
6	主に同居の親族が行う	2	1.0	6	主に同居の親族が行う	3	1.6
7	同居の家族全員が行う	4	2.1	7	同居の家族全員が行う	20	10.4
8	無回答	38	19.8	8	無回答	68	35.4
	不明	0			不明	0	
	全体	192	100.0		全体	192	100.0

Q28 家庭内での役割分担



問 29 あなたはボランティア活動をやりたいと思いますか。(単数)

「友だちとグループ」でやりたいが最も多く、回答率は32.8%になりました。反対に「やりたくない」が13.0%、「やりたくないが決められているなら」やるが25.0%となっています。

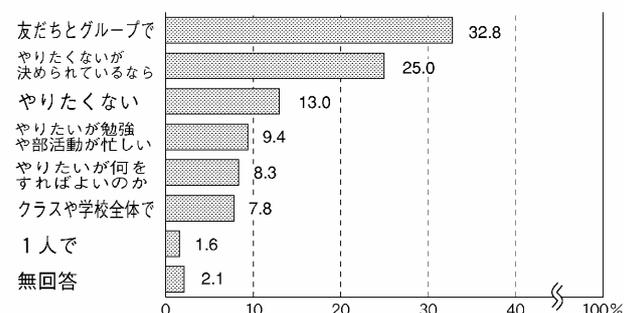
全体に「友だちとグループで」「クラスや学校全体で」「やりたいが勉強や部活で忙しい」といった『集団消極型』が約50%を占め、「1人でやりたい」という『個人自主型』が少なく、「やりたくないが決められているなら」「やりたくない」という『忌避型』は約38%、「やりたいが何をすればよいか」わからないとの『不明型』は約8%という結果です。

義務教育と義務教育的位置づけにある高等学校の学生の立場であるため、時間や取り組める分野などに制約があり、『個人自主型』は少なくなるのが一般的ですが、『忌避型』が一定割合あることには留意する必要があります。

ボランティア活動意向

No.	カテゴリー名	n	%
1	やりたいが勉強や部活動が忙しい	18	9.4
2	友だちとグループで	63	32.8
3	クラスや学校全体で	15	7.8
4	1人で	3	1.6
5	やりたいが何をすればよいか	16	8.3
6	やりたくないが決められているなら	48	25.0
7	やりたくない	25	13.0
8	無回答	4	2.1
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q29 ボランティア活動意向



ボランティア活動意向(中高性別)

	やりたいが勉強や部活動が忙しい	友だちとグループで	クラスや学校全体で	1人で	やりたいが何をすればよいか	やりたくないが決められているなら	やりたくない	無回答
中学生	9 6.9	44 33.6	14 10.7	0 0.0	13 9.9	34 26.0	13 9.9	4 3.1
高校生	9 14.8	19 31.1	1 1.6	3 4.9	3 4.9	14 23.0	12 19.7	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	18 9.4	63 32.8	15 7.8	3 1.6	16 8.3	48 25.0	25 13.0	4 2.1

ボランティア活動意向(性別)

	やりたいが勉強や部活動が忙しい	友だちとグループで	クラスや学校全体で	1人で	やりたいが何をすればよいか	やりたくないが決められているなら	やりたくない	無回答
男性	5 5.4	32 34.4	1 1.1	1 1.1	8 8.6	31 33.3	14 15.1	1 1.1
女性	13 13.1	31 31.3	14 14.1	2 2.0	8 8.1	17 17.2	11 11.1	3 3.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	18 9.4	63 32.8	15 7.8	3 1.6	16 8.3	48 25.0	25 13.0	4 2.1

問 30 問 29 で「1~5」までと回答した方、それはどんな活動ですか。(複数)

「祭り・イベント」が47.8%と最も希望されています。これは地域活動参加で最も参加した活動が「祭り・イベント」であることと一致した結果で、回答者はほぼ同じ層となっています。

2位は「趣味や特技をいかす」で43.5%になり、将来の希望で「才能や個性を生かしたい」が上位で選ばれているのと連動します。

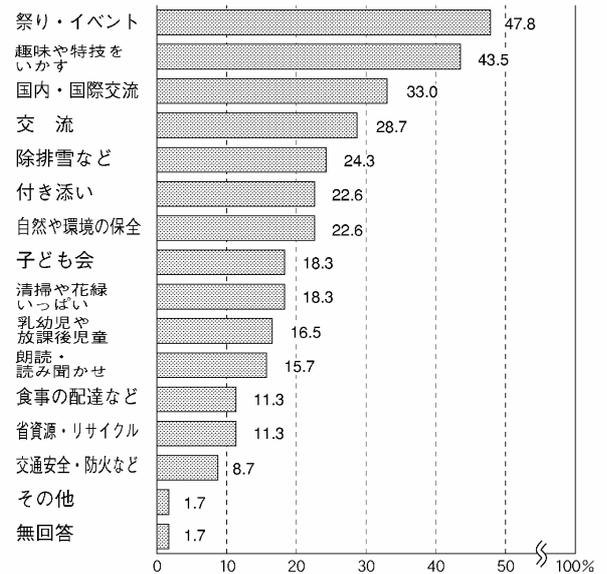
3位は「国内・国際交流」で33%ですが、4位の「交流」と合わせると約62%になり、交流意向が強いことがうかがえます。

5位は「除排雪など」で24.3%、6位は「付き添い」「自然や環境の保全」がともに22.6%となりました。

希望するボランティア

No.	カテゴリー名	n	%
1	朗読・読み聞かせ	18	15.7
2	食事の配達など	13	11.3
3	付き添い	26	22.6
4	趣味や特技をいかす	50	43.5
5	子ども会	21	18.3
6	乳幼児や放課後児童	19	16.5
7	除排雪など	28	24.3
8	交通安全・防火など	10	8.7
9	清掃や花緑いっぱい	21	18.3
10	自然や環境の保全	26	22.6
11	省資源・リサイクル	13	11.3
12	交流	33	28.7
13	国内・国際交流	38	33.0
14	祭り・イベント	55	47.8
15	その他	2	1.7
16	無回答	2	1.7
	不明	0	
	非該当	77	
	全体	115	100.0

Q30 希望するボランティア



希望するボランティア（中高性別）

	朗読・読み聞かせ	食事の配達など	付き添い	趣味や特技をいかす	子ども会	乳幼児や放課後児童	除排雪など	交通安全・防火など	清掃や花緑いっぱい	自然や環境の保全	省資源・リサイクル	交流	国内・国際交流	祭り・イベント	その他	無回答
中学生	11 13.8	9 11.3	20 25.0	32 40.0	14 17.5	11 13.8	22 27.5	5 6.3	14 17.5	19 23.8	10 12.5	23 28.8	25 31.3	40 50.0	1 1.3	2 2.5
高校生	7 20.0	4 11.4	6 17.1	18 51.4	7 20.0	8 22.9	6 17.1	5 14.3	7 20.0	7 20.0	3 8.6	10 28.6	13 37.1	15 42.9	1 2.9	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0						
合計	18 15.7	13 11.3	26 22.6	50 43.5	21 18.3	19 16.5	28 24.3	10 8.7	21 18.3	26 22.6	13 11.3	33 28.7	38 33.0	55 47.8	2 1.7	2 1.7

希望するボランティア（性別）

	朗読・読み聞かせ	食事の配達など	付き添い	趣味や特技をいかす	子ども会	乳幼児や放課後児童	除排雪など	交通安全・防火など	清掃や花緑いっぱい	自然や環境の保全	省資源・リサイクル	交流	国内・国際交流	祭り・イベント	その他	無回答
男性	5 10.6	6 12.8	6 12.8	22 46.8	2 4.3	2 4.3	20 42.6	7 14.9	10 21.3	13 27.7	8 17.0	6 12.8	11 23.4	19 40.4	0 0.0	1 2.1
女性	13 19.1	7 10.3	20 29.4	28 41.2	19 27.9	17 25.0	8 11.8	3 4.4	11 16.2	13 19.1	5 7.4	27 39.7	27 39.7	36 52.9	2 2.9	1 1.5
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0						
合計	18 15.7	13 11.3	26 22.6	50 43.5	21 18.3	19 16.5	28 24.3	10 8.7	21 18.3	26 22.6	13 11.3	33 28.7	38 33.0	55 47.8	2 1.7	2 1.7

中高生別では、中学生の女性で「祭り・イベント」希望が強く、「交流」「国内・国際交流」への希望も見られます。

中学生の男性は女性同様「祭り・イベント」希望が強くありますが、「除排雪など」や「自然や環境の保全」への希望が見られます。

高校生は男性、女性とも「趣味や特技を生かす」が「祭り・イベント」とともに希望され、男性は中学生と同様「除排雪など」を希望し、女性は「付き添い」「子ども会」「乳幼児や放課後児童」「交流」「国内・国際交流」などが希望されています。

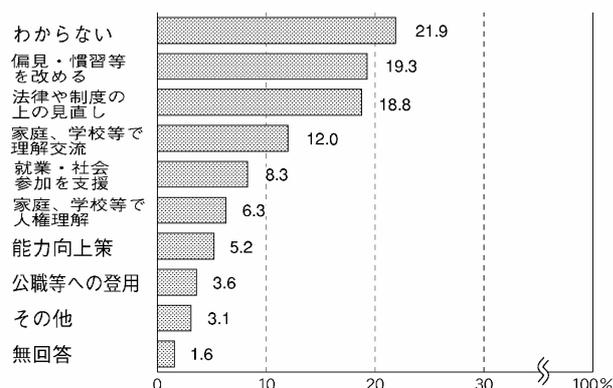
特徴的なのは、高校生、女性を主とした高齢者・障害者福祉面での活動と乳幼児や子どもを対象とした活動への希望が一定割合あることと、中高の男性で除排雪ボランティア、自然や環境の保全が希望されていることなどです。

問 31 今後、女性、高齢者、障害者（児）などが社会のあらゆる分野でもっと平等になるために、あなたが最も重要だと思うことは何ですか。（単数）

選択肢の表現が難しかったため中学生で「わからない」との回答が25.2%ありました。

全体では「偏見・慣習等を改める」が19.3%、「法律や制度の上の見直し」が18.8%、「家庭・学校等で理解・交流」が12.0%などの順となり、中高生別では、高校生が男女とも「偏見・慣習等を改める」、男性が「法律や制度の上の見直し」、女性が「職業・社会参加を支援」などとなり、男性と女性で少々差があります。

Q31 ノーマライゼーション意識



ノーマライゼーション意識

No.	カテゴリー名	n	%
1	法律や制度の上の見直し	36	18.8
2	偏見・慣習等を改める	37	19.3
3	能力向上策	10	5.2
4	就業・社会参加を支援	16	8.3
5	公職等への登用	7	3.6
6	家庭や学校、職場等での理解促進・交流	23	12.0
7	家庭や学校、職場、地域などでの人権意識の向上	12	6.3
8	その他	6	3.1
9	わからない	42	21.9
10	無回答	3	1.6
	不明	0	
	全体	192	100.0

ノーマライゼーション意識（中高生別）

	法律や制度の上の見直し	偏見・慣習等を改める	能力向上策	就業・社会参加を支援	公職等への登用	家庭・学校等で理解・交流	家庭・学校等で人権理解	その他	わからない	無回答
中学生	24 18.3	23 17.6	8 6.1	12 9.2	3 2.3	17 13.0	6 4.6	2 1.5	33 25.2	3 2.3
高校生	12 19.7	14 23.0	2 3.3	4 6.6	4 6.6	6 9.8	6 9.8	4 6.6	9 14.8	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	36 18.8	37 19.3	10 5.2	16 8.3	7 3.6	23 12.0	12 6.3	6 3.1	42 21.9	3 1.6

ノーマライゼーション意識（性別）

	法律や制度の上の見直し	偏見・慣習等を改める	能力向上策	就業・社会参加を支援	公職等への登用	家庭・学校等で理解・交流	家庭・学校等で人権理解	その他	わからない	無回答
男性	23 24.7	18 19.4	4 4.3	6 6.5	1 1.1	13 14.0	5 5.4	3 3.2	19 20.4	1 1.1
女性	13 13.1	19 19.2	6 6.1	10 10.1	6 6.1	10 10.1	7 7.1	3 3.0	23 23.2	2 2.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	36 18.8	37 19.3	10 5.2	16 8.3	7 3.6	23 12.0	12 6.3	6 3.1	42 21.9	3 1.6

問 32 あなたは、地域の人たちが協力して取り組んでいくことが必要な分野は、次のうちどれだと思いますか。（複数）

「高齢者支援」がトップで33.9%、次いで「祭り・イベント」32.3%、「いじめや非行の防止」26.6%、「省資源・リサイクル」19.3%、「交通安全」「自然・環境保全」ともに16.7%、「障害者（児）支援」16.1%などの順となりました。

中高性別では、中学生は「いじめや非行の防止」「高齢者支援」「祭り・イベント」をトップに「自

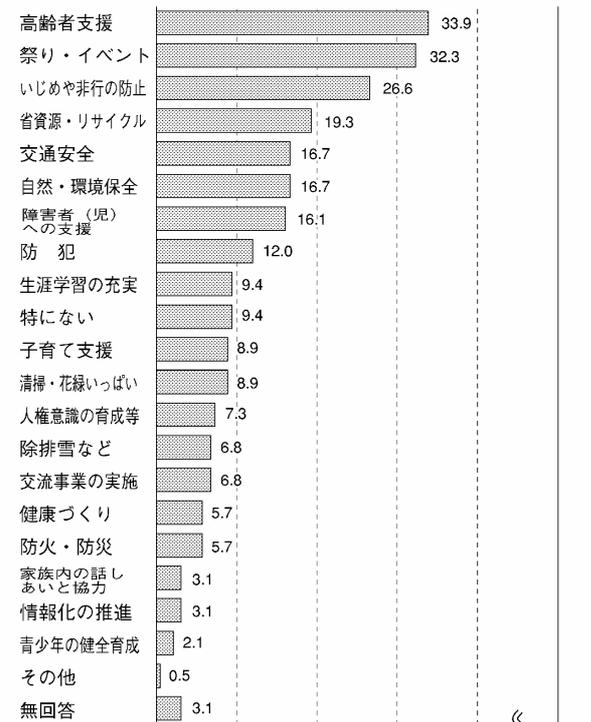
然・環境保全」や「省資源・リサイクル」等が回答され、高校生は「高齢者支援」をトップに「祭り・イベント」「交通安全」等が回答されています。

性別では、男性は「祭り・イベント」をトップに「いじめや非行の防止」「高齢者支援」「交通安全」等と続き、女性は「高齢者支援」をトップに「祭り・イベント」「いじめや非行の防止」「省資源・リサイクル」「自然・環境保全」等が回答されているほか、回答率はやや下がりますが「防犯」「障害者（児）支援」「子育て支援」「生涯学習の充実」などが回答され、男性と異なる傾向となっています。

地域で協力して取り組んでいく分野

No.	カテゴリー名	n	%
1	高齢者支援	65	33.9
2	障害者（児）への支援	31	16.1
3	子育てで支援	17	8.9
4	健康づくり	11	5.7
5	青少年の健全育成	4	2.1
6	いじめや非行の防止	51	26.6
7	防犯	23	12.0
8	交通安全	32	16.7
9	防火・防災	11	5.7
10	除排雪など	13	6.8
11	清掃・花緑いっぱい	17	8.9
12	自然・環境保全	32	16.7
13	省資源・リサイクル	37	19.3
14	人権意識の育成等	14	7.3
15	交流事業の実施	13	6.8
16	生涯学習の充実	18	9.4
17	家族内の話しあいと協力	6	3.1
18	祭り・イベント	62	32.3
19	情報化の推進	6	3.1
20	特になし	18	9.4
21	その他	1	0.5
22	無回答	6	3.1
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q32 地域で協力して取り組んでいく分野



地域で協力して取り組む事業（中高性別）

	高齢者支援	障害者/児への支援	子育てで支援	健康づくり	青少年の健全育成	いじめや非行の防止	防犯	交通安全	防火・防災	除排雪など	清掃・花緑いっぱい	自然・環境保全	省資源・リサイクル	人権意識の育成等	交流事業の実施	生涯学習の充実	家族内の話しあいと協力	祭り・イベント	
中学生	41 31.3	22 16.8	8 6.1	4 3.1	4 3.1	41 31.3	20 15.3	21 16.0	6 4.6	9 6.9	14 10.7	27 20.6	27 20.6	5 3.8	8 6.1	10 7.6	4 3.1	41 31.3	
高校生	24 39.3	9 14.8	9 14.8	7 11.5	0 0.0	10 16.4	3 4.9	11 18.0	5 8.2	4 6.6	3 4.9	5 8.2	10 16.4	9 14.8	5 8.2	8 13.1	8 3.3	2 3.4	21 34.4
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	65 33.9	31 16.1	17 8.9	11 5.7	4 2.1	51 26.6	23 12.0	32 16.7	11 5.7	13 6.8	17 8.9	32 16.7	37 19.3	14 7.3	13 6.8	18 9.4	6 3.1	62 32.3	

地域で協力して取り組む事業（性別）

	高齢者支援	障害者/児への支援	子育てで支援	健康づくり	青少年の健全育成	いじめや非行の防止	防犯	交通安全	防火・防災	除排雪など	清掃・花緑いっぱい	自然・環境保全	省資源・リサイクル	人権意識の育成等	交流事業の実施	生涯学習の充実	家族内の話しあいと協力	祭り・イベント
男性	26 28.0	17 18.3	6 6.5	6 6.5	2 2.2	26 28.0	10 10.8	18 19.4	7 7.5	9 9.7	6 6.5	12 12.9	16 17.2	5 5.4	5 5.4	7 7.5	4 4.3	34 36.6
女性	39 39.4	14 14.1	11 11.1	5 5.1	2 2.0	25 25.3	13 13.1	14 14.1	4 4.0	4 4.0	11 11.1	20 20.2	21 21.2	9 9.1	8 8.1	11 11.1	2 2.0	28 28.3
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	65 33.9	31 16.1	17 8.9	11 5.7	4 2.1	51 26.6	23 12.0	32 16.7	11 5.7	13 6.8	17 8.9	32 16.7	37 19.3	14 7.3	13 6.8	18 9.4	6 3.1	62 32.3

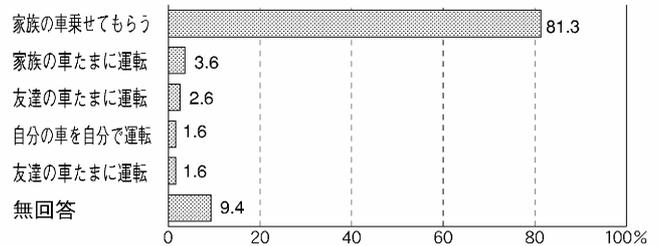
問33 あなたと車やバイクの関わりはどうか。（単数）

「家族の車に乗せてもらう」が81.3%となり、他の選択肢の回答は1~3%台です。この結果は当然の結果で、高校生の男性のほんの一部を除き、中高生別、性別とも80%以上の回答率でした。

車やバイクとの関わり

No.	カテゴリー名	n	%
1	自分の車自分で運転	3	1.6
2	家族の車たまに運転	7	3.6
3	友だちの車たまに運転	3	1.6
4	家族の車乗せてもらう	156	81.3
5	友だちの車乗せてもらう	5	2.6
6	無回答	18	9.4
	不明	0	
	全体	192	100.0

Q33 車やバイクの関わり



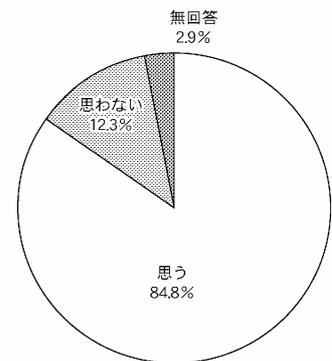
問 33 - 1 問 33 で「2~5」と回答した方、あなたは自分で車やバイクを持って運転したいですか。
(単数)

「思う」が約 85%と圧倒的多数になり、中高生の運転志向はかなり強いといえます。この結果は中高生、性別を問わずで、家族の車に乗せてもらっている生徒も、たまに家族や友人の車を運転する生徒もみんな「運転したい」と思っています。

Q33-1 運転希望

運転希望

No.	カテゴリー名	n	%
1	思う	145	84.8
2	思わない	21	12.3
3	無回答	5	2.9
	不明	0	
	非該当	21	
	全体	171	100.0



問 34 あなたは交通安全のためにどのようなことが大切だと思いますか。(複数)

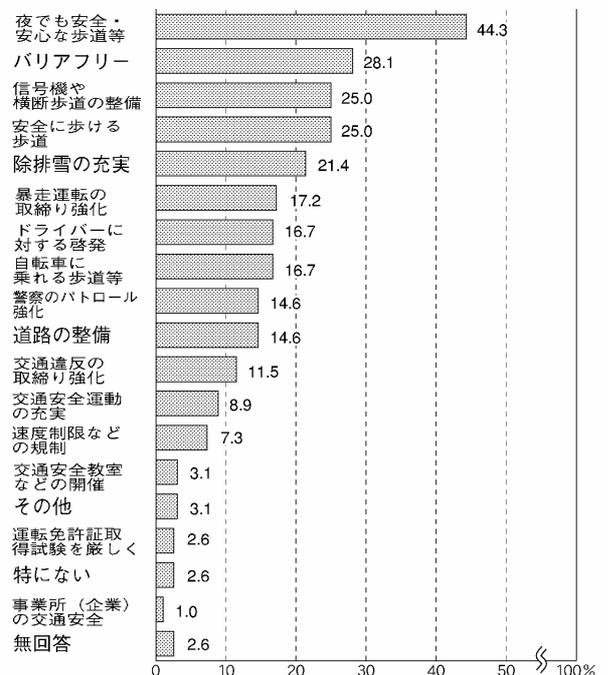
「夜でも安全・安心な歩道等」が 44.3%、「バリアフリー」が 28.1%、「信号機や横断歩道の整備」「安全に歩ける歩道」ともに 25.0%、「除排雪の充実」21.4%などの順となりました。

中高生は四季を通じて、徒歩や自転車、スクールバスで通学していますので、歩道、防犯、信号機などの交通安全施設、除排雪などの充実希望が強く出た結果となりました。特に「夜でも安全・安心な歩道等」は、他の設問で回答率は低いものの女性の「防犯」に関する要望があったことと一致して折り、留意する必要があります。

Q34 交通安全対策

交通安全対策

No.	カテゴリー名	n	%
1	信号機や横断歩道の整備	48	25.0
2	速度制限などの規制	14	7.3
3	ドライバーに対する啓発	32	16.7
4	交通安全運動の充実	17	8.9
5	交通安全教室などの開催	6	3.1
6	警察のパトロール強化	28	14.6
7	バリアフリー	54	28.1
8	道路の整備	28	14.6
9	除排雪の充実	41	21.4
10	事業所(企業)の交通安全	2	1.0
11	運転免許証取得試験を厳しく	5	2.6
12	交通違反の取締り強化	22	11.5
13	暴走運転の取締り強化	33	17.2
14	安全に歩ける歩道	48	25.0
15	自転車に乗れる歩道等	32	16.7
16	夜でも安全・安心な歩道等	85	44.3
17	特にない	5	2.6
18	その他	6	3.1
19	無回答	5	2.6
	不明	0	
	全体	192	100.0



交通安全対策（中学生別）

	信号機や横断歩道の整備	速度制限などの規制	ドライバーに対する啓発	交通安全運動の充実	交通安全教室などの開催	警察のパトロール強化	バリアフリー	道路の整備	除排雪の充実	事業所/企業の交通安全	運転免許証取得試験を厳しく	交通違反の取締り強化	暴走運転の取締り強化	安全に歩ける歩道	自転車に乗れる歩道等	夜でも安全・安心な歩道等	特になし	その他
中学生	32 24.4	10 7.6	20 15.3	10 7.6	4 3.1	17 13.0	35 26.7	19 14.5	28 21.4	1 0.8	4 3.1	15 11.5	20 15.3	35 26.7	23 17.6	62 47.3	3 2.3	3 2.3
高校生	16 26.2	4 6.6	12 19.7	7 11.5	2 3.3	11 18.0	19 31.1	9 14.8	13 21.3	1 1.6	1 1.6	7 11.5	13 21.3	13 21.3	9 14.8	23 37.7	2 3.3	3 4.9
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	48 25.0	14 7.3	32 16.7	17 8.9	6 3.1	28 14.6	54 28.1	28 14.6	41 21.4	2 1.0	5 2.6	22 11.5	33 17.2	48 25.0	32 16.7	85 44.3	5 2.6	6 3.1

交通安全対策（性別）

	信号機や横断歩道の整備	速度制限などの規制	ドライバーに対する啓発	交通安全運動の充実	交通安全教室などの開催	警察のパトロール強化	バリアフリー	道路の整備	除排雪の充実	事業所/企業の交通安全	運転免許証取得試験を厳しく	交通違反の取締り強化	暴走運転の取締り強化	安全に歩ける歩道	自転車に乗れる歩道等	夜でも安全・安心な歩道等	特になし	その他
男性	27 29.0	9 9.7	21 22.6	6 6.5	3 3.2	17 18.3	18 19.4	15 16.1	21 22.6	2 2.2	2 2.2	13 14.0	16 17.2	22 23.7	18 19.4	40 43.0	1 1.1	4 4.3
女性	21 21.2	5 5.1	11 11.1	11 11.1	3 3.0	11 11.1	36 36.4	13 13.1	20 20.2	0 0.0	3 3.0	9 9.1	17 17.2	26 26.3	14 14.1	45 45.5	4 4.0	2 2.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計	48 25.0	14 7.3	32 16.7	17 8.9	6 3.1	28 14.6	54 28.1	28 14.6	41 21.4	2 1.0	5 2.6	22 11.5	33 17.2	48 25.0	32 16.7	85 44.3	5 2.6	6 3.1

問 35 終わりに、次世代育成支援について、あなたの意見などがありましたら自由に書いてください。
（記述）

意見を書ってくれたのは66人で、内容はこのページの各設問「その他」記入事項一覧の後に、書かれた全ての内容を整理してありますのでご覧ください。

3. 各設問「その他」記載事項一覧

この調査の各設問の選択肢に「その他」がありますが、そこに回答あったものを以下に掲載します。

〔問3: 家庭での悩み〕 回答者数 6人

Nb.	記入事項
006	姉が怖い。
043	お金
048	父と兄がタバコを吸う。
104	ちょっとしたことで弟をいじめてしまう。
138	忙しくて家の中の掃除ができないでいる。
171	父親が嫌い。

〔問4-1: 会話しない理由〕 回答者数 2人

Nb.	記入事項
052	一方的に話される。
189	親と会う機会がない。

〔問5-4: いじめの相談相手〕 回答者数 1人

Nb.	記入事項
182	ずっと後には話した。

〔問5-5: 相談しない理由〕 回答者数 2人

Nb.	記入事項
062	っていうか本気で殺そうと思った。
181	自分がすごく嫌なことでも、少し小さな問題などで、相談しても何も変わらないから。(原文)

〔問9: 登校拒否理由〕 回答者数 17人

Nb.	記入事項
023	面倒くさい。
024	面倒
056	スキーに行きたいから。
057	彼女がいらないから。
060	面倒なので。
061	寝ていたい。
070	面倒
073	勉強がつまらないから。テストがあるから。
101	面倒くさい。
106	勉強が面倒くさいから。
127	勉強が面倒だから。
139	勉強が面倒
152	雨が降っているから。
157	気分
177	就職が決まってhappyだから。
181	行きたくないと思っていると体調を崩す。
189	勉強するのが嫌

〔問10-1: 不登校理由〕 回答者数 2人

Nb.	記入事項
023	面倒くさかった。
153	疲れていたり嫌な行事がある時

〔問6: 同級生の被いじめに対する対処〕 回答者数 9人

Nb.	記入事項
021	いじめられている生徒の相談にのって、先生に言ってほしいとかわれたら先生に相談する。
032	自分の親に相談する。
033	親同士の話し合いを求める。
046	まずは友達とそのことについて話したりする。
062	たぶん殺す。(冗談抜きで)
151	いじめてる奴を殴る。
176	いじめられている生徒にいじめられる理由を言う。
177	原因によっては助けない。
181	いじめた人に近づかない。

〔問7: いじめ問題対策〕 回答者数 12人

Nb.	記入事項
033	常に誰もが言葉から注意しよく考えてから話していく。
042	いじめをされた気持ちをわかってもらう。
043	いじめられる方にも問題があると思うので、どうにかすればいいと思う。
045	自分たちの気持ちを強く持ち、お互いに和解する。
060	自分たちで解決できます。
068	みんなで話し合う。
070	別に対策をとらなくてもいいと思う。
115	いじめをなくす。
160	先生のほうからいじめをした人に適度に体罰を与える。
166	どんなことをしても、本人の気持ちが変わらなければ進歩しないと思います。
177	どの世界でも社会でもいじめはあるので、いじめられている人に甘えは持たせず、強く生きさせる努力をする。
181	いじめられた人はそのままではいけないということを教え、いじめられた側も変わるように相談させる。

〔問12: 将来の希望〕 回答者数 12人

Nb.	記入事項
001	まだ決まっていない。
043	料理ができる大人になりたい。
051	世の中の人の役に立つ仕事もしたいけど、家族や周りの人たちと楽しく暮らしたい。
056	オリンピックに出る。
060	美人になりたい。
066	隠居生活
094	小説家になる!!
096	オリンピックに出る。
098	まだわからない。
150	G ANTSの條辺投手のお嫁さん
188	楽しくやればいい。
191	販売店の店員になりたい。

〔問11: 余暇・休日の過ごし方〕 回答者数 8人

Nb.	記入事項
056	スキーをする。
070	エアガン関係のことをする。
096	スキーしとるけん。
101	わからない。
115	その時にしたいこと。
148	農業
159	一人の時間をつくる。
176	プロジェクト活動

〔問11-1: 友だちとの休日の過ごし方〕 回答者数 8人

Nb.	記入事項
001	家に行き来したりしているいろんな遊びをする。
004	お菓子パーティー。
060	メールしたりとか。
070	サバイバルゲームをする。
098	お菓子作りなど。
105	歌ったり。
120	通っていた小学校で遊ぶ
176	なべとか焼肉とか

〔問12: 将来の希望〕 回答者数 12人

Nb.	記入事項
001	まだ決まっていない。
043	料理ができる大人になりたい。
051	世の中の人の役に立つ仕事もしたいけど、家族や周りの人たちと楽しく暮らしたい。
056	オリンピックに出る。
060	美人になりたい。
066	隠居生活
094	小説家になる!!
096	オリンピックに出る。
098	まだわからない。
150	G ANTSの條辺投手のお嫁さん
188	楽しくやればいい。
191	販売店の店員になりたい。

〔問13: 恋愛に対する考え〕 回答者数 7人

Nb.	記入事項
022	どうでもよい。
023	どうでもいい。
043	別に人それぞれだと思う。
068	学業専念
070	自由
176	恋愛感情と正しい知識があれば性的関係を持ってよい。
182	人それぞれ

「問17-1: 悩みごと・心配ごと」 回答者数 11人

Nb.	記入事項
052	将来のこと
056	スキーのこととか高校のこと。
063	髪の毛がはげる。
070	あらゆることの才能
080	空欄
096	先生のこと。
098	未来についてとか。
176	学校生活
177	これから冬なので寒くて嫌です。
181	自分の生きかた
188	スキーをしたい。

「問18: 悩みごと・心配ごとの相談相手」 回答者数 5人

Nb.	記入事項
074	妹
085	飼っている猫
096	心の中の自分
098	仲のよい同性の友だち
104	年上の人が多い。

「問21-2: 朝食を食べない理由」 回答者数 3人

Nb.	記入事項
102	食べると学校でお腹が痛くなるから。
108	寝坊して食べられない。
180	わからない

「問23: 食べたいおかず・料理」 回答者数 9人

Nb.	記入事項
001	とりあえずおいしい料理
023	うまいものなら何でも。
056	犬のえさ
070	自分で作ったもの。
073	食べれるものなら何でもいい。
118	気分によっていろいろ。
125	畑からとったばかりの野菜et c...。
151	日本古来からある和食
181	中華料理

「問26: 参加した地域活動」 回答者数 5人

Nb.	記入事項
031	小学校の運動会、学芸会など。
076	子ども会議
114	自然探検隊
148	マラソン大会ボランティア
191	ニセコ町以外の祭りに参加

「問27: 対処」 回答者数 19人

Nb.	記入事項
021	あまり遭わない。
042	エレベーターのボタンを押した。
049	ない
054	そのような人に会うことがあまりなかった。
061	あまりこういう人に会わない。
070	その人がどうなろうと私はどうでもいい。
081	別に出会っていない。
098	あるけど思い出せない。
101	わからない。
112	わからない。
115	気にはしたけど何もしなかった。
118	忘れた。
128	経験したことがない。
150	経験していません。
151	公共の乗り物内での中年、高齢者のマナーが悪い。
157	そういうことが今までにない。
160	関わる機会がない。
171	あまり遭わないので、できない。
181	そういった人をあまり見ない。
087	話し相手など。
171	なんでもいい。

「問31: 社会的平等に対する考え」 回答者数 6人

Nb.	記入事項
049	ない
070	関係ない。
151	もう差別はなくなってきていると思う。
171	どうでもいい。
176	平等ではなく、まず女性・高齢者・障害者だけができることを尊重すること。
189	平等になることはない。

「問32: 地域協力分野」 回答者数 1人

Nb.	記入事項
064	空欄

「問34: 交通安全対策」 回答者数 6人

Nb.	記入事項
002	飲酒運転の取締り
043	一人ひとりの意識を向上させる。
081	一人ひとりが気をつけることが一番大切だと思う。
151	ドライバー一人ひとりに注意させる。
176	事故への意識の向上
189	自己管理。車を運転する人が気をつける。